

角度可変GPSソーラーレーダー探知機

SKY-630GR

RANAVI SOLAR

取扱説明書[Ⓐ]

取締りポイント/速度取締機/Nシステム/事故多発エリア
警察署/過積載監視システム/交通検問所対応



イオス：Effective Operation System

心地よく、効率の良いドライビングサポートを実現させる新システムを採用。GPS情報と登録データを連動させ、常に走行状況を把握することで、自動的に走行速度に合わせた警告内容を判断します。走行状況によりボイスアシストの内容が変化するなど、快適な使用感をご提供いたします。



ピー・キャン

常に適切なドライビングサポートを行えるよう、自動ドアなどによるレーダー警告音や取締機の撤去などで必要のなくなったGPS警告音を、ワンタッチ操作で簡単にキャンセルさせることができます。



ベストセレクト機能

新発想の「BESTボタン」をワンタッチ操作するだけで、機能設定が完了。面倒な設定操作を必要とせず、あらかじめ設定されている「標準モード」と、自由にカスタマイズ可能な「マニュアルモード」の2つを状況に合わせて切替えることで、より便利で簡単にご使用いただけます。

お買い上げ頂いたお客様へ

このたびは、レーナビ・ソーラーをお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり本製品を正しくお使いください。尚、お読みになられた後も保証書と共に大切に保管してください。

初めてご使用になる場合には、付属のDCコードを使用して累積で約8時間以上充電をしながらご使用ください。

本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも速度の出し過ぎには注意して走行してください。

また、緊急車両が接近した場合には速やかに道をお譲りください。

安全上の注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明していきます。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が切迫して想定される」内容です。
 警告	誤った取り扱いをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	誤った取り扱いをすると「傷害を負う可能性または物的損害*の発生の可能性が想定される」内容です。 *物的損害とは、車両・家屋・家財等に関わる拡大損害を示します。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 この表示は、必ず実行していただく「**強制**」の内容です。具体的な強制内容は、近くに文章で示します。

 この表示は、してはいけない「**禁止**」の内容です。具体的な禁止内容は、近くに文章で示します。

 この表示は、気をつけていただきたい「**注意**」の内容です。具体的な注意内容は、近くに文章で示します。

危険

 本製品はDC12V専用です。他の電圧での使用は故障の原因になりますので、絶対におやめください。

 走行中に本製品の操作をしないでください。
※交通事故の原因となります。

 万一、故障した場合は直ちに使用を中止してください。
※そのまますると火災や感電の原因となります。

 医療用電気機器の近くでは使用しないでください。
※ペースメーカーやその他の医療用電気機器に電波による影響を与える恐れがあります。

 煙が出ている、変な臭いがあるなど異常な状態のままでは使用しないでください。
※発火して火災の原因となります。

 水につけたり、水をかけたり、又、ぬれた手では絶対に操作しないでください。
※火災や感電、故障の原因となります。

警告

 運転や視界の妨げにならない場所、又は自動車の機能（ブレーキ、ハンドル等）の妨げにならない場所に取付けてください。
※誤った取付けは交通事故の原因となります。

 エアバッグの近くに取付けたり配線したりしないでください。

 ※万一エアバッグが作動した時、本体が飛ばされ事故やケガの原因となります。また、配線が妨げとなりエアバッグが正常に動作しないことがあります。

 電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、加工したりしないでください。電源コードが傷ついた場合には直ちに使用を中止してください。
※感電やショートによる発火の原因となります。

 本製品は精密機器です。分解や改造は絶対にしないでください。

 ※発熱、火災、ケガの原因となります。

 ぬれた手でシガーライタープラグの抜き差しをしないでください。また、ぬれた状態のプラグを差し込むなどの行為もしないでください。
※火災や感電、故障の原因となります。

注意

 穴や隙間にピンや針金を入れないでください。
※感電や故障の原因となります。

 本製品は日本国内仕様です。海外ではご使用にならないでください。

 夏の炎天下、真冬の駐車の際はできるだけ本製品を取り外してください。
※性能の劣化、本体の変形をまねく原因となります。

 お取付けになる車両のウィンドウが熱反射ガラスの場合、電波の透過率が低いためにGPS信号や各種無線、レーダー波などの受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。

 一部のカーナビゲーションと同時に使用すると、本製品が噴り続ける場合があります。

 本製品を取付けている、いないの状態にかかわらず、速度違反や駐車違反などに関して、弊社では一切の責任を負いかねます。

・・ 安全上の注意	2
-----------------	---

・・ もくじ	3
--------------	---

・・ はじめに

本製品の特長	4
名称と機能	8
使用上の注意	10
取付け上の注意	12
取付け方法	13
内蔵バッテリーについて	16
充電方法	17
電源を入れる	20
ハイブリッド型 L.S.C. 機能の ON/OFF 設定	20
シートベルト着用ボイス	21
音量の調整	21
GPS 測位について	22
BEST セレクト機能	23
ハイブリッド型 L.S.C. 機能の動作 ..	25
レーダー波受信感度オートの動作 ..	25
オートパワー機能	26
オートトーンダウン機能	27
レシーバーオートミュート機能	27
オートディマー機能	28
タイムディマー機能	28
ミュート機能	28
スキップ機能	29

・・ 警告動作

GPS 警告動作	32
無線受信動作	41
レーダー波受信動作	44

・・ マニュアルモードでの各種設定

マニュアルモードの設定一覧	45
GPS 警告対象道路選択機能の設定 ..	46
レーダー感度の設定	47
取締りポイントの ON/OFF 設定 ..	48
事故多発エリアの ON/OFF 設定 ..	49
警察署の ON/OFF 設定	50
交通検問所の ON/OFF 設定	51
過積載監視システムの ON/OFF 設定 ..	52
N システムの ON/OFF 設定	53

350.1MHz の ON/OFF 設定	54
カーロケーターの設定	55
警察デジタル無線の ON/OFF 設定 ..	56
署活系無線の ON/OFF 設定	57
ヘリテレ無線の ON/OFF 設定	58
レッカー無線の ON/OFF 設定	59
通過速度ボイスの ON/OFF 設定 ..	60
制限速度切替りポイントの ON/OFF 設定	61
ハイブリッド型 L.S.C. 機能の設定 ..	62

・・ 便利機能

ユーザーメモリー機能	63
GPS 警告ポイント消去機能	65
レーダーキャンセルメモリー機能 ..	67
デモンストレーション機能	70
通過速度履歴確認機能	71
LED 方向表示反転機能	72
1 キロ圏内サーチ機能	73
DC 動作モード機能	74
オービス制限速度ボイスの ON/OFF 設定	75
本製品の全リセット	76

・・ 故障かな？と思ったら

・・ 予備知識

GPS とは…？	81
レーナビとは…？ (GPS レーダー探知機)	81
速度取締りに関する予備知識	84
無線に関する予備知識	87

・・ アフターサービスについて

保証書について	90
修理を依頼される時	90
個人情報に関して	90
データ更新について	90
新設速度取締機、N システム、 取締りポイントの情報提供のお願い ..	91
各地域のお客様相談窓口一覧	91
仕様・定格	92
付属品	92
オプション品	92

本製品の特長

GPS警告

- Eos** ■ 制限速度切替りポイント<登録件数約950箇所>(オール/標準/OFF切替え可能) **参照** <40,61ページ>
 高速道路での制限速度の切替りをお知らせします。より危険度の高い制限速度が下がる地点のみをお知らせする標準と、全てのポイントをお知らせするオールを切替えて使用できます。
 例:「**♪ビピッ 東名高速 制限速度 100キロ以下です。運転に注意してください。**」
- Eos** ■ 取締りポイント<登録件数約2120箇所>(ON/OFF機能付き) **参照** <37,48ページ>
 検問や、頻繁に取締りが行われているエリア、また取締り車両の目撃多発地点を、走行速度に応じて約1キロ手前でお知らせします。また、走行速度が一定の速度より速い場合には2回目のボイスアシストを行い注意を促します。
 例:「**♪ボーン 東北道 取締りポイントに注意してください。**」
- 事故多発エリア<登録件数約1750箇所>(ON/OFF機能付き) **参照** <38,49ページ>
 事故の発生率が高いエリアに近づく、ボイスとLED方向表示でお知らせします。
 例:「**♪ファンフォン この先 一般道 右方向に 事故多発エリアです。**」
- 警察署<登録件数約1520箇所>(ON/OFF機能付き) **参照** <38,50ページ>
 全国に設置している警察署(交通機動隊、交通警察隊の駐在所を含む)に近づく、ボイスとLED方向表示でお知らせします。
 例:「**♪ファンフォン この先 一般道 左方向に 警察署があります。**」
- オービス制限速度<登録件数約680箇所>(ON/OFF機能付き) **参照** <34,75ページ>
 速度取締機設置路線の制限速度を登録しています。
- 速度取締機<登録件数約680箇所>(ON/OFF機能付き)
 NHシステム、LHシステム、ループコイル、新Hシステム、オービスの速度取締機設置情報を登録。
- 4ステップGPS警告 **参照** <32ページ>
 速度取締機の約2キロ手前、約1キロ手前、約500m手前、約200m手前での4ステップGPS警告を行います。
 一般道は約1キロ手前から3ステップGPS警告を行います。
- 速度取締機識別ボイス **参照** <33ページ>
 NHシステム、LHシステム、ループコイル、新Hシステム、オービスの速度取締機を識別し、ボイスとランプでお知らせします。
- 可変式速度取締機識別 **参照** <35ページ>
 可変式速度取締機を識別し、お知らせします。
- Eos** ○ オービス制限速度ボイス(ON/OFF機能付き) **参照** <34,75ページ>
 速度取締機の約1キロ手前、設置道路の制限速度をボイスでお知らせします。また、走行速度が制限速度よりも速い場合には、速度を落とすことを促すボイスで注意を促します。
 例:「制限速度60キロ、走行速度45キロの場合「**制限速度 60キロ以下です。**」
 制限速度60キロ、走行速度75キロの場合「**制限速度 60キロ以下です。危険です。スピード落として。**」
- カメラ位置ボイス **参照** <35ページ>
 速度取締機の約200m手前でカメラ位置を識別し、ボイスでお知らせします。
- Eos** ○ 通過速度ボイス(ON/OFF機能付き) **参照** <34,60ページ>
 カメラ位置ボイスの直後に、車の走行速度をボイスでお知らせします。
 例:「**通過速度は 80キロ以下です。**」
- トンネル出口速度取締機対応 **参照** <35ページ>
 トンネル出口付近に設置されている速度取締機に対して、トンネルの手前またはトンネル内でお知らせします。
- GPS回避ボイス **参照** <37ページ>
 お車の進行方向が警告対象の速度取締機から外れると、お知らせします。

はじめに

本製品の特長（つづき）

- **Nシステム＜登録件数約1800箇所＞（ON/OFF機能付き）** **参照**＜39,53ページ＞
自動ナンバー読み取り装置（Nシステム）の約500m手前でお知らせします。
例：「**トポーン 500m先 名神高速 Nシステムに注意してください。**」
- **過積載監視システム（ON/OFF機能付き）** **参照**＜39,52ページ＞
全国に設置されている過積載監視システムの約500m手前でお知らせします。
例：「**トファンフォン 1キロ先 一般道 過積載取締機に注意してください。**」
- **交通検問所（ON/OFF機能付き）** **参照**＜39,51ページ＞
全国に設置されている交通検問所の約500m手前でお知らせします。
例：「**トファンフォン 1キロ先 東名高速 交通検問所があります。**」
- **高速道路名称ボイス** **参照**＜35ページ＞
GPS警告の対象が高速道路上の場合、「東名高速」「名神高速」などと全国各地の高速道路の名称をボイスでお知らせします。
- **道路識別機能** **参照**＜36ページ＞
高速道/一般道の道路種別を識別し、お知らせします。
- **GPS警告対象道路選択機能** **参照**＜36,46ページ＞
GPS警告の対象を「Hi（高速道路）/Ci（一般道路）/All（全て）」の3種類から選択することができます。

無線受信機能

- **ヘリテレ無線受信機能（ON/OFF機能付き）** **参照**＜43,58ページ＞
ヘリコプターによる取締り等で使用されているヘリテレ（Heli-TV）無線で、無線中継所への送信電波を受信し、その無線を聞くことができます。
- **警察デジタル無線受信機能（ON/OFF機能付き）** **参照**＜42,56ページ＞
警察関係車両で使用されている連絡波を受信し、お知らせします。
- **カーロケーター受信機能（ON/OFF機能付き）** **参照**＜41,55ページ＞
警察関係車両に搭載されているカーロケーターシステム（無線自動車動態表示システム）の通信電波を受信し、お知らせします。
 - **ニアミスアラーム機能**
連続してカーロケーターを受信すると、電波の強弱に応じて緊迫状況であるか、ないかを判断しお知らせします。
 - **受信感度2段階切替え機能**
受信感度を「Hi（半径約1キロ）/Lo（半径約500m）」2段階に切替えることができます。
- **350.1MHz受信機能（ON/OFF機能付き）** **参照**＜41,54ページ＞
取締り現場などで使用されている無線（350.1MHz）を受信し、その無線を聞くことができます。
- **レッカー無線受信機能（ON/OFF機能付き）** **参照**＜43,59ページ＞
 駐車違反や事故処理などで主に東京都内、兵庫県内、愛知県内の一部地域でレッカー業者が使用するレッカー無線を含んだ全国の各業種・業務で使用されている簡易業務無線を受信し、その無線を聞くことができます。また、車の走行速度が速い場合には自動的に受信をキャンセルします。
- **署活系無線受信機能（ON/OFF機能付き）** **参照**＜42,57ページ＞
警察署と警察官または警察官同士の連絡波を受信し、お知らせします。
- **バリケードアラーム** **参照**＜43ページ＞
検問等が行われている可能性が高いと判断した場合に、専用のバリケードアラームでお知らせします。

（次のページにつづく）

本製品の特長（つづき）

レーダー波受信機能

信頼の高感度ダブルスーパーヘテロダイナ方式で、レーダー波(Xバンド、Kバンド)を受信します。

■ 自動距離測定回路内蔵 参照<44ページ>

レーダー波の強さに応じてランプ、ブザーが変化してお知らせします。

■ レーダー波受信感度オート切替え機能 参照<25、47ページ>

レーダー波受信感度「エクストラ/ウルトラ/スーパー」の3段階をお車の走行速度に合わせ、自動で切替えます。また、受信感度を固定させることもできます。

■ ステルスアラーム 参照<44ページ>

ステルス型速度取締りを識別し、専用のステルスアラームでお知らせします。

便利機能



■ 対向車線レーダー警告オートキャンセル 参照<44ページ>

対向車線に設置されているレーダー式速度取締機からのレーダー警告を、走行速度が取締機設置路線の制限速度より遅い場合に自動的にキャンセルします。

■ ボイスガイド機能

各種ボタン操作時に女性の声で操作内容をお知らせします。

■ ボイスアシスト機能

各種無線受信時やGPS警告時に女性の声でお知らせします。

■ フラッシュモニター搭載

レーダー波を使用しない速度取締機(LHシステム、ループコイル)に対するGPS警告、各種無線受信時にフラッシング(速い点滅)をして注意を促します。また、GPSの測位状態の表示、各種設定時にボイスガイドと共に点灯色の変化により設定内容の確認もできます。

BEST

■ BESTセレクト機能 参照<23~24ページ>

面倒な設定操作を必要としない、一発設定ボタンを採用しました。推奨設定の「標準モード」と自由に設定できる「マニュアルモード」を簡単に切替えて、ご使用いただけます。

■ 通過速度履歴確認機能 参照<71ページ>

最後にお知らせした通過速度を自動的に記録し、任意に確認することができます。

■ LED方向表示反転機能 参照<72ページ>

サンバイザーへ取り付けした場合など、事故多発エリア、警察署の位置表示を反転表示させる事ができます。

■ 1キロ圏内サーチ機能 参照<73ページ>

半径約1キロ圏内にある速度取締機、ユーザーメモリーの有無を検索します。

■ ハイブリッド型L.S.C.(ロー・スピード・キャンセラー)機能 参照<20、25、62ページ>

GPSの測位状態に応じて、GPS信号と内蔵のムービングセンサーを利用し、設定した速度以下での走行時や停車時などの低振動時にレーダー警告音をキャンセルします。

■ ユーザーメモリー機能 参照<40、63~64ページ>

最大で30箇所のポイントを記録し、GPS警告を行います。(方向識別します。)



■ レーダーキャンセルメモリー機能 参照<67~69ページ>

レーダー警告音の不要なエリアを記録し、自動的に半径約200m圏内でキャンセルします。



■ GPS警告ポイント消去機能 参照<65~66ページ>

取締機の撤去などにより、警告が必要なくなったポイントを消去し、自動的にGPS警告をキャンセルします。また、消去ポイントを復帰させることも可能です。

はじめに

本製品の特長（つづき）

■ レシーバーオートミュート **参照** <27ページ>

350.1MHzを除く無線の受信時、連続的に同じ無線を受信すると自動的にミュート（消音）します。

■ オートトーンダウン **参照** <27ページ>

レーダー警告が始まってから約30秒後に、警告音量を抑えます。

■ オートディマー機能 **参照** <28ページ>

夜間などソーラーパネルに当たる太陽光が少ないときに、自動でランプの点灯を暗くします。

■ タイムディマー機能 **参照** <28ページ>

GPSの時刻情報により、4月～10月は18:00～05:00間、11月～3月は17:00～06:00間に、各ランプの点灯を暗くします。

■ ミュート機能 **参照** <28ページ>

レーダー警告や、各種無線受信中に、一時的に警告音やボイスをミュート（消音）します。また、各種無線受信をキャンセルする事もできます。

■ スキップ機能

○ ワンスキップ **参照** <29ページ>

各種無線の受信中、その受信動作を一回だけスキップ（受信拒否）する事ができます。

○ タイムスキップ **参照** <29ページ>

ヘリテレ無線、警察デジタル無線、レッカー無線、署活系無線のうち特定のチャンネルを20まで、約10分間スキップ（受信拒否）します。

○ スキップメモリー **参照** <30～31ページ>

ヘリテレ無線、警察デジタル無線、レッカー無線、署活系無線のうち特定のチャンネルを記録し、スキップ（受信拒否）します。

■ 設定チェック機能 **参照** <24ページ>

各種機能の設定状態をボイスにより確認することができます。

■ デモンストレーション機能 **参照** <70ページ>

本製品動作のデモンストレーションを行います。

■ 内蔵バッテリー残量表示機能 **参照** <19ページ>

内蔵バッテリーの残量をバッテリーランプで表示します。また内蔵バッテリーの残量が少なくなると、「充電をしてください。」などとボイスでお知らせします。

■ DC動作モード **参照** <74ページ>

お車のキー操作に連動して電源を入／切します。

■ DC12V入力モニタリング機能 **参照** <18ページ>

DCコード接続時、DC12Vが入力されているかどうかをバッテリーランプで表示します。

■ GPSアンテナ内蔵角度可変ソーラーパネル【特許出願中】

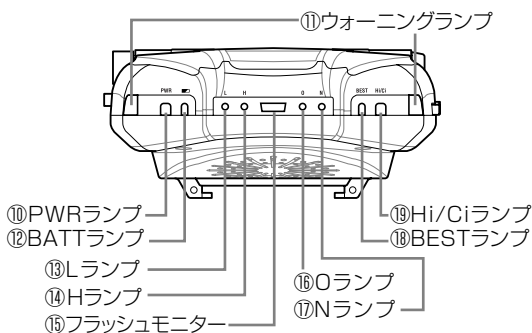
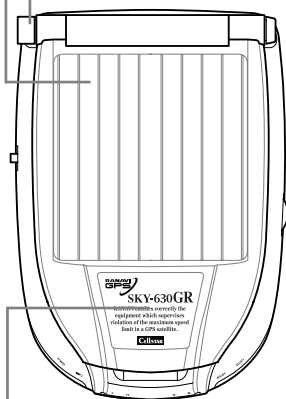
GPSアンテナをソーラーパネル部に内蔵。サンバイザーなど自由な取付けが可能です。

■ オートパワー機能 **参照** <26～27ページ>

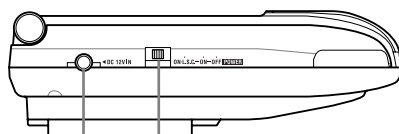
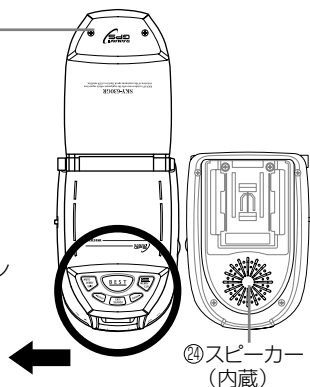
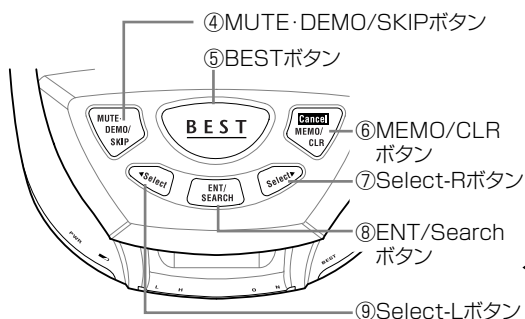
本製品内蔵のムービングセンサーを利用して、お車が駐車中などの振動の少ない状態が約3分間以上続いた時に、自動的に電源を切ります。エンジン始動や発進などで再度連続的な振動を検知すると、自動的に電源が入ります。

名称と機能

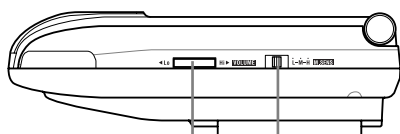
- ①ソーラーパネル
②ソーラーパネル角度固定ネジ



- ③GPSアンテナ (内蔵)



- ㉑DC12Vソケット ㉒電源スイッチ



- ㉓音量ボリューム ㉔M.SENSスイッチ

はじめに

名称と機能 (つづき)

- ① **ソーラーパネル**
太陽光を受けて発電し、内蔵バッテリーを充電します。
- ② **ソーラーパネル角度固定ネジ**
ソーラーパネルの開閉で使います。
- ③ **GPS アンテナ (内蔵)**
GPS 衛星からの信号を受信します。
- ④ **MUTE・DEMO/SKIP ボタン**
デモンストレーション機能、ミュート機能、スキップメモリー機能、オートパワー機能などの設定をするときに操作します。
- ⑤ **BEST ボタン**
BESTセレクト機能の切替えや設定チェックをするときに操作します。
- ⑥ **MEMO/CLR ボタン**
ユーザーメモリー機能や、レーダーキャンセルメモリー機能、GPS警告ポイント消去機能などを使用するときに操作します。
- ⑦ **Select-R ボタン**
メニューの選択時に使います。
- ⑧ **ENT/Search ボタン**
メニューの決定や、通過速度の確認、1 キロ圏内サーチ機能、ワンスキップ機能の操作をします。
- ⑨ **Select-L ボタン**
メニューの選択時に使います。
- ⑩ **PWR ランプ (橙・赤・緑色)**
電源の ON/OFF 状態や、ハイブリッド型 L.S.C. 機能の動作状況、レーダー波受信感度を表示します。
- ⑪ **ウォーニングランプ (青色)**
レーダー警告の際、レーダー波の強さを表示します。
- ⑫ **BATT ランプ (橙・赤・緑色)**
内蔵バッテリーの残量、DC コードによる充電中かどうかの表示をします。
- ⑬ **L ランプ (赤色)**
LH システム、ループコイルなどに対する GPS 警告時に、点滅して表示します。
- ⑭ **H ランプ (橙色)**
NH システム、H システム、LH システムなどに対する GPS 警告時に、点滅して表示します。
- ⑮ **フラッシュモニター**
GPS の測位状態、マニュアルモードなどでの各種設定内容を表示します。LH システムやループコイルに対する GPS 警告、ヘリテレ無線、警察デジタル無線、カーロケーター、350.1MHz、レッカー無線、署活系無線の受信時に色別表示します。
- ⑯ **O ランプ (黄色)**
オービスなどに対する GPS 警告時に、点滅して表示します。
- ⑰ **N ランプ (緑色)**
NH システム、N システムなどに対する GPS 警告時に、点滅して表示します。
- ⑱ **BEST ランプ (緑色)**
標準モード / マニュアルモードの状態を表示します。
- ⑲ **Hi/Ci ランプ (橙・赤・緑色)**
高速道と一般道を識別して表示します。
- ⑳ **DC12V ソケット**
DC コードを接続し、DC12V を本製品に入力します。
- ㉑ **電源スイッチ**
電源と L.S.C. 機能の ON/OFF を行うときに操作します。
- ㉒ **音量ボリューム**
警告音や、ボイスガイドなどの音量を調整します。
- ㉓ **M.SENS スイッチ**
内蔵のムービングセンサーの感度を調整します。
- ㉔ **スピーカー**
警告音や、ボイスガイドなどの音が出ます。

使用上の注意

- 本製品は、安全運転を促進する目的で製造販売しております。くれぐれも、速度の出し過ぎには注意して走行してください。また、緊急車両が接近した際には速やかに道をお譲りください。
- 本製品は、GPS測位状態で登録・記録済みデータを基に、またはレーダー波、無線電波を受信することで警告動作を行います。GPS測位していない状態、登録・記録されていない地点、または各種受信ができない状態では警告動作を行うことができません。
- 一部の車種において付属のDCCコードが、お車のシガーライターソケットの形状に合わない場合があります。
- 車内でTVの56chにチャンネルを設定していると、本製品がGPS測位をできなくなることがあります。これは故障や不良ではありません。
- 光電管を使用した有入式速度取締りが行われている場合、その取締りに対して警告することができません。あらかじめご了承ください。

内蔵バッテリーの消耗について

- コードレスで使用する場合、警告・無線受信の頻度、設定内容などによっては内蔵バッテリーの消耗が激しくなります。

熱反射ガラスについて

- 一部車種のウィンドウに採用されている熱反射ガラスは、電波の透過率が低いためGPS信号やレーダー波、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両ディーラーやメーカーへお問い合わせください。

GPS警告について

- GPS警告ポイントが複数隣接している場合、そのいずれかに対する警告が優先されます。そのため、それ以外に対するGPS警告ができない場合があります。また、警告が頻繁に行われる場合があります。

事故多発エリアについて

- 警察庁、国土交通省の統計データにより集計していますが、集計の時期、またその後の道路の改良などにより実際の状況と異なる場合があります。
- 首都圏や都市部などでは事故多発エリアが集中し、警告が頻繁に行われる場合があります。

警察署について

- 2005年8月現在に集計したデータです。その後、移転、新設などがあった場合、実際の状況と異なります。

取締りポイントについて

- 取締りポイントの警告は、取締りの目撃情報に基づいて、本製品に登録されたエリアに対しての警告であって、実際に取締りが行われていることに対しての警告ではありません。また警告の前後で取締りを行っている場合もあります。あらかじめご了承ください。

はじめに

使用上の注意（つづき）

制限速度について

- 本製品でお知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する速度規制には対応しておりません。また、普通自動車に対する制限速度をお知らせします。
- 制限速度切りポイントは、インターチェンジやジャンクションなどの接続部や料金所などによる制限速度の切り替えはお知らせしません。また、ピンポイントでお知らせするものではありません。

無線受信機能について

- 受信した内容を第三者に漏らしたり、その内容を窃用することは、電波法第五十九条により禁じられています。
- 受信電波がデジタル通信の場合は、音声を聞くことができません。
- 受信しても、無線内容がない場合や短い場合があります。
- 一部地域では各種無線が配備されていない、またはシステムが異なる、変更されるなどの理由により受信できない場合があります。
- 各種無線は常に使用されていません。本製品での受信は、無線が使用され、電波が出ている場合に限りです。
- 本製品は、車載の電装機器（オーディオ・ナビ・ETC等）や、電源ノイズの影響により、特定チャンネルを連続的に受信する場合があります。これは故障ではありません。
- ヘリテレ無線の受信は、ヘリコプターから無線中継所への送信電波です。
- ヘリテレ無線の無線中継所付近では、ヘリコプターの接近にかかわらず、受信する場合があります。
- カーロケーターシステムは全ての警察関係車両に搭載されていません。また、搭載されていても常時電波を発信していません。
- レッカー無線は簡易業務用無線のため、同一チャンネル内の他業種無線を連続的に、または、頻繁に受信する場合があります。
- 本製品は一部のレッカー業者に割り当てられている簡易業務用無線を受信します。そのためそれ以外のレッカー業者が使用している無線を受信することができません。
- 署活系無線はチャンネル数が多く使用頻度も高いため、連続的な受信や、頻繁に受信する場合があります。

レーダー波受信機能について

- 一部の自動ドアなど、速度取締機と同じ電波を使用している機器があります。その場合、本製品でレーダー警告を行うことがありますが、これは故障ではありません。
- 設置されている速度取締機の中には稼働していないものもあります。この場合、レーダー波を使用している種類であってもお知らせすることができない場合があります。
- ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせすることができません。くれぐれも速度の出しすぎにはご注意ください。
- 大型車の後方を走行する場合やカーブの急な道路を走行する場合、レーダー波を受信しにくい状態になる場合があります。

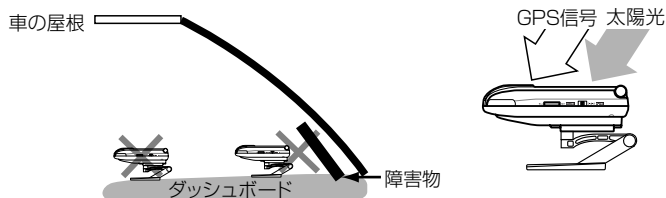
オートパワー機能について

- お車を駐車する周囲に、工事現場や幹線道路がある場合など、周辺の振動や騒音を検出し、オートパワー機能で電源が切れない場合があります。使用しない場合には「電源スイッチ」で電源を切ってください。

取付け上の注意

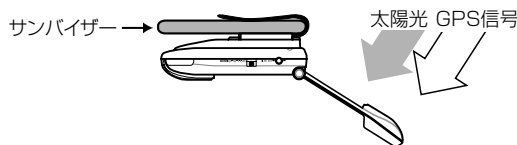
○ダッシュボード取付けの場合

レーナビ・ソーラーは上空からのGPS信号受信と前後方向からのレーダー波を受信してお知らせします。また、ソーラーパネルによる充電機能を備えています。そのため本体の上や前(車の進行方向)などに、金属などの障害となるものがないように本体をお取付けください。



○サンバイザー取付けの場合

サンバイザーなどに取付ける場合には必ずソーラーパネルに直接太陽光が当るように、また、GPSアンテナ部がGPS信号を受信できるようにソーラーパネルを開いた状態で取付けてください。



注意

お車によっては、本体をサンバイザーに取付けた場合、ソーラーパネルによる充電、GPS信号の受信ができない場合があります。



注意

一部車種のウィンドウに採用されている熱反射ガラスは、電波の透過率が低いためGPS信号やレーダー波、各種無線の受信がしにくい場合やできない場合があります。熱反射ガラスの使用の有無は車両のディーラーやメーカーへお問い合わせください。



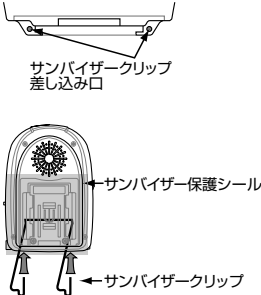
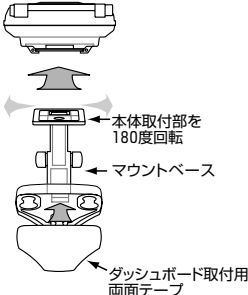
注意

運転や視界の妨げにならない場所、エアバッグの近くまたは車両の機能(ハンドル、ブレーキ)の妨げにならない場所へお取付けください。誤った取付けは交通事故の原因となります。

はじめに

取付け方法

○マウントベースの取付け

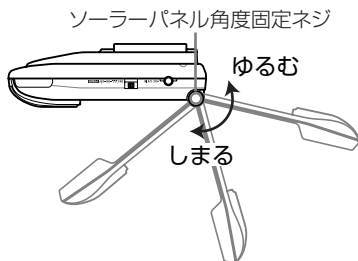
サンバイザー取付け	ダッシュボード取付け
 サンバイザークリップ 差し込み口 サンバイザー保護シール サンバイザークリップ	 本体取付部を 180度回転 マウントベース ダッシュボード取付用 両面テープ
①サンバイザー保護シールを貼り付けます。 ②サンバイザークリップを取付けて、本体とクリップでサンバイザーを挟み込みます。	①マウントベースの本体取付部を180度回転します。 ②底面にダッシュボード取付用両面テープを使用して取付けます。

○ソーラーパネルの開き方

1 「ソーラーパネル角度固定ネジ」を十分にゆるめて、ソーラーパネルを開いてください。

※ ネジを締めたままま開くと、本製品の破損を招きます。十分にご注意ください。

※ ネジは左に回すとゆるみます。右に回すと締まります。



2 ソーラーパネルの角度が決まったら「ソーラーパネル角度固定ネジ」をしっかりと締めてください。

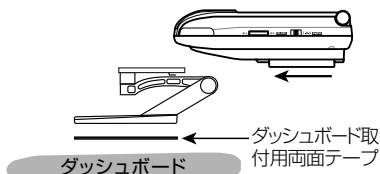
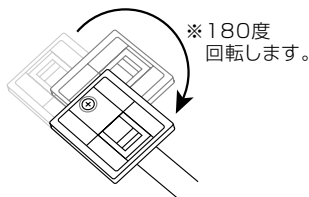
(次のページにつづく)

取付け方法（つづき）

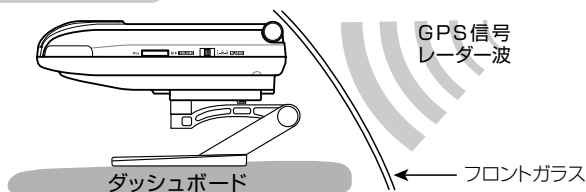
○お車への取付け

ダッシュボード取付け

- ①マウントベースの本体取付部を 180度回転し、本体に取付けます。 ②ダッシュボード取付用両面テープを使用してお車のダッシュボードへ取付けます。

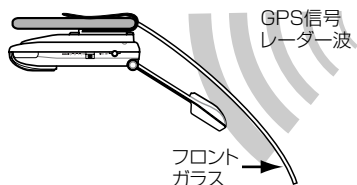


ダッシュボード取付け図



サンバイザー取付け

サンバイザー保護シールとサンバイザークリップを使用して、サンバイザーを挟み込んで取付けます。



サンバイザーへ取付けた場合、事故多発エリア、警察署に対してのLED方向表示が逆になります。
LED方向表示反転機能を利用してください。 **参照** LED方向表示反転機能.....72

※サンバイザーへ取り付けた場合、LED方向反転表示機能を利用してください。



注意

サンバイザー表面の材質によっては、サンバイザーの表面に本体の取付け跡や色移り等を招く場合があります。サンバイザーへ取付ける場合には必ずサンバイザー保護シールを使用してください。

はじめに

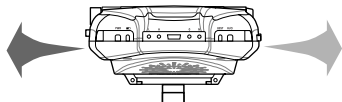
取付け方法（つづき）

○取付け角度の調整

左右の角度調整

マウントベースを本体に取付けてから本体ごとマウントベースを左右に回して角度調整をしてください。

※ ネジがゆるんだ場合は、プラスドライバーで締めてください。



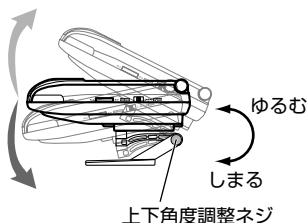
上下の角度調整

上下角度調整ネジをゆるめてお好みの位置を決めたら、上下角度調整ネジを締めて、固定してください。

※ 片方のネジを固定し、もう一方のネジを回してください。

※ 本体を道路に対して水平になるように調整してください。

※ 太陽光の角度により、表示ランプが見えにくい場合があります。



はじめに

内蔵バッテリーについて

本製品は、DC12V入力または内蔵バッテリーを電源として動作いたしますが、特に内蔵バッテリー（コードレス）での使用の際は、いくつかの注意点が 있습니다。以下の注意点をよくご理解の上、ご使用ください。

○使用上の注意点



注意

無線受信の頻度、動作設定内容などによっては、内蔵バッテリーの消耗が激しくなります。これは本製品の製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。



本製品は内蔵バッテリー満充電で、連続最大約100時間のコードレス使用を実現していますが、これは最も少ない消費電流で動作している場合に限られます。実際の使用状況により、約100時間使用できない場合があります。あらかじめご了承ください。



初めてお使いになる場合には、必ずDCコードを接続し充電をしながらご使用ください。充電時間の目安は累積で約8時間です。

使用例：1時間充電×8回

※必ずオートパワー機能を「ON」に設定して、節電しながらご使用ください。



本製品は、さまざまな省電力対策を施しておりますが、GPS測位時に多量の電気を消費します。内蔵バッテリーの電圧がある一定値以下になると、内蔵バッテリー保護のため、GPS機能が強制的に停止しますので、ご注意ください。



ソーラーパネルでの充電は、あくまで補助的な充電です。本製品の動作頻度が高い地域または降雪地域などで、冬期にソーラーパネルでの充電ができなくなるなど、早く内蔵バッテリーが消耗する場合があります。ご注意ください。



ソーラーパネルの発電能力は、天候、取付け場所によって大きく左右されます。夜間、雨天曇り降雪時などは、発電されませんので、DCコードを接続して使用してください。

※本製品を長期間使用せずに放置すると、内蔵バッテリーが空になってしまう場合があります。その場合、GPS測位の各種データは消去され、次回の使用時、GPS測位に時間がかかる場合がありますので、ご注意ください。

※長期間ご使用にならない場合、必ず「電源スイッチ」を「OFF」にしてください。

※内蔵バッテリーには寿命があります。充電が十分にできなくなってきたら新しいものと交換してください。（使用状況にもよりますが目安は約3年です。）また、内蔵バッテリーの交換については、お買い上げの販売店または、最寄のお客様相談窓口、カスタマーサービスにご相談ください。

※フロントガラスに着色してある、または特殊加工してある車種の場合、ソーラー充電効率が低下して内蔵バッテリーの消耗が早くなります。

※内蔵バッテリーの消耗が激しいときは、DCコードでのご使用をおすすめします。

※DCコードのシガーライタープラグ内部のヒューズが切れた場合は新しいヒューズ（1A）に交換してください。

※一部の車種においては、DCコードのシガーライタープラグ形状が合わない場合があります。

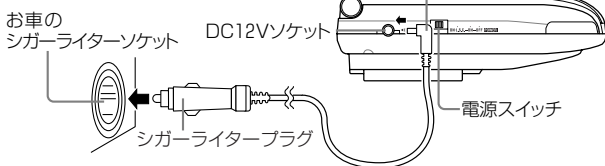
はじめに

充電方法

○DCコードでの充電方法

初めてお使いになる場合や、バッテリーの充電が必要な状態になった場合は、必ずこのDCコードでの充電を行ってください。

DCコードのシガーライタープラグをお車のシガーライターソケットに接続させてください。



参照

オートパワー機能
..... 26ページ

- ※ 必ずオートパワー機能を「ON」に設定し、充電を行ってください。
- ※ DCコードでの充電時間の目安は累積で約8時間です。
- ※ DCコードでの充電は、「電源スイッチ」が「OFF」の場合でも充電できません。ただし、お車のエンジンがかかっている場合に限られます。(一部車種除く)

充電を十分にした後、DCコードを抜いてコードレスでもご使用いただけます。



注意 DCコードで使用中、DC12Vの入力がなくなると、内蔵バッテリーの残量表示が実際の残量よりも低く表示され、「充電をしてください」とボイスで充電を促す場合があります。



注意 DCコードをお車のダッシュボードなどに固定した場合、ダッシュボードなどの材質や使用環境により、DCコードの被覆がダッシュボードなどに色移りする場合があります。十分にご注意ください。

参照

DC動作モード機能
..... 74ページ



注意 DC動作モードで使用しない場合、DCコード使用中にDC12Vの入力が切れても内蔵バッテリーに切替わり、電源は切れません。この場合には電源が切れず、内蔵バッテリーが消耗します。必ずオートパワー機能を「ON」、または「電源スイッチ」を「OFF」にしてください。

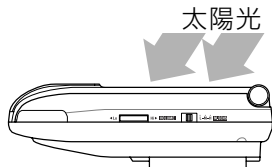
—別売オプション「RO-100」—

別売のACアダプター「RO-100」を使用すると、家庭用電源コンセントを使用して、充電を行うことができます。

充電方法（つづき）

○ソーラーパネルでの充電方法（補充電）

- ソーラーパネルに直接太陽光が当るように取付け位置を調整してください。



ソーラーパネルでの充電は、あくまでも補助的な充電です。内蔵バッテリーの充電が必要な場合には、必ず付属のDCコードを使用して充電を行ってください。

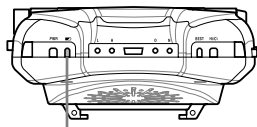


注意 夜間、雨天曇り降雪時などの日は太陽光が弱いため、ソーラーパネルでの充電は行われません。
特に、冬季の降雪地域や悪天候が続く場合は、付属のDCコードを使用してください。

- ※ソーラーパネルでの充電は、「電源スイッチ」が「OFF」の場合でも行えます。
- ※満充電後は、全く充電されない状態でも最大約80時間連続使用（最小消費電力動作時）ができますが、使用条件や環境などで使用時間が短くなりますのでご注意ください。

○DC12V入力モニタリング機能

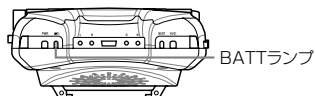
- DCコード使用時、DC12Vが入力されているかどうかを「BATTランプ」で表示します。
- DC12Vが入力されている場合は「BATTランプ」が緑色に点灯し、DC12V入力が切れている場合は点滅、または消灯します。



BATTランプ

はじめに

充電方法 (つづき)



○内蔵バッテリーの残量確認方法

電源が入ると「BATTランプ」で、内蔵バッテリーの残量をお知らせします。

また、待機状態では、下表の表示を行います。

内蔵バッテリーの残量	「BATTランプ」
満充電～(使用可能状態)	○ 消灯
要充電(GPS機能停止)※1	● 橙色点滅
要充電(全機能強制停止)※2	● 赤色点滅
DC12V入力中(使用可能状態)	● 緑色点灯

※1:「GPSを解除しました。充電をしてください。」とボイスで1回お知らせします。

※2:「充電してください。危険です。」とボイスで1回お知らせします。さらにバッテリーの残量がなくなると、全機能を強制的に停止します。

※1、※2の状態よりDC12Vを入力すると、「ボーン GPSをサーチします。」とボイスでお知らせし、GPS測位をはじめます。内蔵バッテリーの残量が低下した場合は付属のDCコードを使用し、充電しながらご使用ください。



注意 「BATTランプ」が赤色点滅になった場合、各種設定や記録は保護されています。本製品を長期間使用せずに放置すると、内蔵バッテリーが空になってしまう場合があります。

その場合、各種設定や記録は消去され、工場出荷時状態に戻ります。



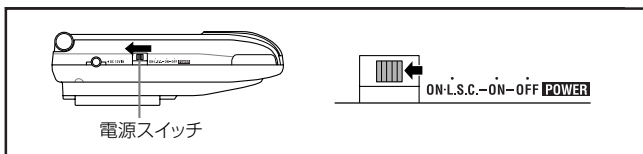
GPS機能が停止している場合

GPS機能が停止していると、レーダー波を使用している取締りのみ警告します。NHシステム、LHシステム、ループコイルなどに対しては警告できませんので、ご注意ください。

また、レーダーキャンセルメモリー機能なども動作しません。

はじめに

電源を入れる



参照

充電方法
..... 17ページ

初めてご使用になる時は、付属のDCコードを使用して
累積で約8時間以上充電しながらご使用ください。

参照

○内蔵バッテリー
の残量確認方法
..... 19ページ

1 「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にして本製品の電源を入れます。

電源が入るとブザー音とシートベルト着用ボイスが流れます。
※ DCコードで充電中、またDC動作モードの場合は「BATTランプ」が点灯します。

⚠ お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合

GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合があります(約15分程度)、これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。

GPS測位が確定すると「📍ピンボーン GPSを測位しました。」とお知らせします。

ハイブリッド型 L.S.C. 機能の ON/OFF 設定

お車が、設定した速度以下での走行時や停車時などにレーダー警告音をミュート(消音)するか(「ON」)しないか(「OFF」)を設定します。

この機能は、GPS信号と内蔵のムービングセンサーを利用しますので、必ずムービングセンサーの調整を行ってください。

参照

ハイブリッド型
L.S.C.機能の動作
..... 25ページ
ハイブリッド型
L.S.C.機能の設定
..... 62ページ

1 「電源スイッチ」を「ON」から「ON・L.S.C.」、または「ON・L.S.C.」から「ON」へスライドします。

設定内容がアナウンスされます。

ハイブリッド型 L.S.C.	「電源スイッチ」	ボイスガイド
OFF	OFF	—
	ON	「L.S.C.を解除しました。」
ON	ON・L.S.C.	「L.S.C.を設定しました。」

参照

○ムービングセン
サーの感度設定
..... 27ページ

※ ON/OFF設定を切替えたときのみボイスガイドがあります。ただし電源が入った直後は、ボイスガイドはありません。

はじめに

シートベルト着用ボイス

- 電源が入ると、「♪ピピピピピッ、シートベルトを着用してください。」とボイスでシートベルトの着用を促します。

参照

DC動作モード機能

..... 74ページ

ソーラー使用時	電源スイッチを「ON」または「ON・L.S.C.」にしたときのみ出力
DC動作モード時	電源が入るたびに出力

- ※ 内蔵バッテリーの残量が少なく充電が必要になっている場合、「♪ブブッ、ブブッ、シートベルトを着用してください。」とブザー音が変わります。

音量の調整



参照

デモンストレーション機能

..... 70ページ

- 1 「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押してデモンストレーションを行います。
- 2 音が出ている間に「音量ボリューム」を回して音量を調整します。
- 3 再度、「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押すと、デモンストレーションを中止します。

はじめに

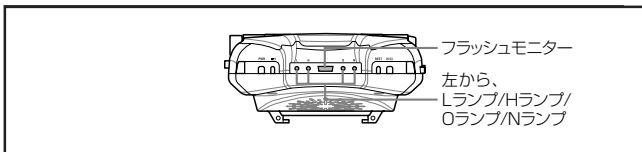
GPS測位について

GPSを利用した機能を使用するために、GPSの測位確定が必要となります。

参照

GPSとは…？

..... 81ページ



● 本製品の電源が入ると、自動的にGPS測位が始まり、GPS測位が確定するまで「フラッシュモニター」が点滅します。

● GPS測位が確定すると「♪ピンポン GPSを測位しました。」とお知らせします。

○GPS測位状態の確認

● 「フラッシュモニター」と「L/H/O/Nランプ」で測位状態が確認できます。

測位状態	「フラッシュモニター」	「L/H/O/Nランプ」
GPSサーチ中、 測位不可時	青→赤・・・青→赤と点滅 ※DC12Vが入力されている時は、ゆっくりした点滅になります。	サーチが進むにつれて点滅するランプの数が増えます。

※ GPS機能が停止時は、「Hi/Ciランプ」が消灯しています。

参照

本製品の特長

..... 4～7ページ

GPSを利用した主な機能

- GPS警告
 - 取締りポイント
 - 事故多発エリア
 - 警察署
 - 速度取締機 (4ステップGPS警告)
 - Nシステム
 - 過積載監視システム
 - 交通検問所
- 制限速度切り替わりポイント
- オービス制限速度ボイス
- 通過速度ボイス
- 対向車線レーダー警告オートキャンセル機能
- ハイブリッド型L.S.C.機能
- レーダー波受信感度オート切替え機能
- ユーザーメモリー機能
- レーダーキャンセルメモリー機能
- GPS警告ポイント消去



お買い求め頂いて、初めてお使いになる場合

- GPS測位が確定するまでに時間がかかる場合がありますが(約15分程度)これは製品不良や故障などではありません。あらかじめご了承ください。
- トンネル内、高架下、ビルの谷間、森林の中や高圧電線、高出力無線の近くなどではGPS測位しにくくなりますので、ご注意ください。
- GPS機能を使用するには、GPS測位中に限られます。
- 車内でTVの56chにチャンネルを設定していると、本製品のGPS測位ができなくなる場合があります。これは製品不良や故障ではありません。あらかじめご了承ください。

はじめに

BEST セレクト機能

簡単なワンタッチ操作だけで、本製品をご使用頂けます。

- 簡単なワンタッチ操作だけで、各機能の設定を個々に行う必要がない「標準モード」と、自由に設定変更ができる「マニュアルモード」の2つを切替えることができます。

標準モード(工場出荷時)	マニュアルモード
ベストセレクトされた機能がONになっています。	お好みに合わせて各種機能を自由にカスタマイズ設定することができます。

参照

マニュアルモードでの各種設定
.. 45～62ページ

各モードの設定内容

	標準モード	マニュアルモード
GPS警告対象道路選択	All	All/Hi/Ci
レーダー感度	オート	オート/エクストラ/ウルトラ/スーパー
取締りポイント	ON	ON/OFF
事故多発エリア	OFF	ON/OFF
警察署	OFF	ON/OFF
交通検問所	ON	ON/OFF
過積載監視システム	ON	ON/OFF
Nシステム	ON	ON/OFF
350.1MHz	ON	ON/OFF
カーロケーター	ON(感度Hi)	ON(Hi/L0)/OFF
警察デジタル無線	ON	ON/OFF
署活系無線	OFF	ON/OFF
ヘリテレ無線	OFF	ON/OFF
レッカー無線	OFF	ON/OFF
通過速度ボイス	ON	ON/OFF
制限速度切替りポイント	標準	オール/標準/OFF
ハイブリッド型L.S.C.	30km/h	30km/h/40km/h/50km/h/60km/h

■ は工場出荷時の設定状態です。

- ※ 本製品の電源がOFFになっても、各種設定は保存されています。
- また、マニュアルモードの設定内容も記憶されています。
- ※ 署活系無線、レッカー無線は、設定が「ON」でDCコードによりDC12Vが入力されているときのみ受信することができます。



注意 設定が「標準モード」の場合、設定は固定されています。各機能の設定を個別に変更することはできません。お好みの設定に変更する場合は、あらかじめ「マニュアルモード」に切替えてください。



注意 マニュアルモードの設定内容によっては、内蔵バッテリーの消耗が激しくなる場合があります。これは本製品の製品不良や故障ではありません。

はじめに

BESTセレクト機能（つづき）



BESTボタン

○BESTセレクト機能の切替え

1 「BESTボタン」を押します。

現在の設定モードをお知らせします。

2 再度「BESTボタン」を押すと設定モードが切替わります。

押すたびにボイスガイドと「フラッシュモニター」および「BESTランプ」で設定モードをお知らせします。

参照

マニュアルモード
での各種設定
.. 45～62ページ

●設定操作時

[設定モード]

標準モード

マニュアルモード

[ボイスガイド]

標準モードです。

マニュアルモードです。

[フラッシュモニター]

青色点灯

赤色点灯

●通常動作時

[設定モード]

標準モード

マニュアルモード

[BESTランプ]

消灯

点滅

※通常動作時は[ボイスガイド]はありません。点滅 (DC12V入力時は点灯表示)

※ マニュアルモードから標準モードに切替えても、マニュアルモードで個別に変更した設定内容は記憶されています。

※ フラッシュモニターの点灯は切替え時のみです。

○設定チェック機能

1 「BESTボタン」を約1秒間押し続けます。

「〇〇モードです」の後に各機能の設定内容をボイスガイドとフラッシュモニターによりお知らせします。

※ お知らせ中に、再度「BESTボタン」を押すと終了します。

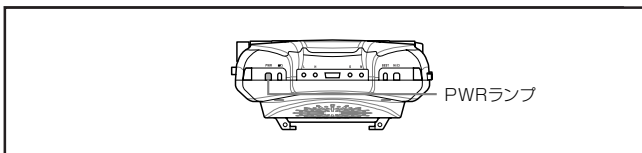
はじめに

ハイブリッド型L.S.C.機能の動作

GPS測位中、お車の低速走行や停止時にレーダー警告音を自動的にミュート(消音)し、GPS測位していない場合は、お車の振動が少ない状態のときに警告音をミュートします。

参照

ハイブリッド型
L.S.C.機能のON/
OFF設定
..... 20ページ
ハイブリッド型
L.S.C.機能の設定
..... 62ページ



PWRランプ

ハイブリッド型L.S.C.の動作

ハイブリッド型L.S.C.	レーダー警告音	お車の走行状態	「PWRランプ」
ON	あり	L.S.C.設定速度以上の走行時または高振動時	緑色点減
	なし (ミュート)	L.S.C.設定速度以下の走行時または低振動時	赤色点減
OFF	あり	高振動時	緑色点減
	あり	低振動時	赤色点減*

* オートパワー機能が「OFF」の場合には橙色点減となります。

参照

GPS警告対象道
路選択機能の設定
..... 46ページ

マニュアルモード時にGPS警告対象道路選択機能で「Hi(ハイウェイモード)」に設定した場合には、走行速度が50km/h以下の時L.S.C.機能が働きます。

レーダー波受信感度オートの動作

レーダー波の受信感度を、お車の走行速度に合わせて自動で切替えます。

参照

レーダー感度の設定
..... 47ページ

「PWRランプ」で受信感度を表示します。

感度オートの動作

お車の走行速度	受信感度	「PWRランプ」
約50km/h以上	エクストラ	3回点減
約50～30km/h	ウルトラ	2回点減
約30km/h未満	スーパー	1回点減
GPSサーチ中、 GPS機能停止	エクストラ固定	3回点減

オートパワー機能

内蔵のムービングセンサーを利用して、お車が駐車中などの振動の少ない状態が約3分間以上続いたときに、自動的に電源を切ります。エンジン始動や発進などで再度連続的な振動を検知すると、自動的に電源が入ります。



MUTE・DEMO/SKIPボタン



PWRランプ

「PWRランプ」で動作状態を表示します。

オートパワー機能と「PWRランプ」の表示

オートパワー機能	高速走行時または高振動時	低速走行時/停止時または低振動時
ON <工場出荷状態>	緑色点滅	赤色点滅
OFF	緑色点滅	橙色点滅

オートパワー機能で電源が入るとブザー音で内蔵バッテリーの残量をお知らせします。

通常…「♪ビビッ、ビビッ」 要充電…「♪ブブッ、ブブッ」

○オートパワー機能の切替え

1 警告動作の無いときに「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を約10秒間押し続けます。

設定が切り替り、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

(工場出荷状態)

[ボイスガイド]

♪ ポーン 設定しました。

OFF

♪ ポーン 解除しました。



注意

オートパワー機能で電源が入らない場合や電源が切れない場合には、ムービングセンサーの感度をお車に合わせて調整してください。

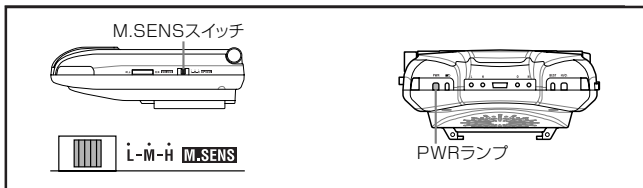


注意

お車を駐車する周囲に、工事現場や幹線道路がある場合など、周辺の振動や騒音を検出し、オートパワー機能で電源が切れない場合があります。その場合には「電源スイッチ」で電源を切ってください。

はじめに

オートパワー機能（つづき）



○ムービングセンサーの感度設定

ムービングセンサーの感度設定は、「電源スイッチ」をONにして行ってください。

「M.SENSスイッチ」の設定の目安

L 振動の多い車 (低感度) M 標準設定位置 H 振動の少ない車 (高感度)

- 1 「M.SENSスイッチ」を「M」の位置にします。
- 2 お車がアイドリング状態(停止中)に「PWRランプ」が赤色または橙色点滅することを確認します。
緑色点滅の場合には「M.SENSスイッチ」を「L」に設定します。
- 3 アイドリング状態(停止中)から走行状態になった時「PWRランプ」が緑色点滅になることを確認します。
赤色点滅のままの場合は「M.SENSスイッチ」を「H」に設定します。

- 2** お車がアイドリング状態(停止中)に「PWRランプ」が赤色または橙色点滅することを確認します。
- 緑色点滅の場合には「M.SENSスイッチ」を「L」に設定します。

緑色点滅の場合には「M.SENSスイッチ」を「L」に設定します。

- ### 3 アイドリング状態(停止中)から走行状態になった時「PWRランプ」が緑色点滅になることを確認します。
- 赤色点滅のままの場合は「M.SENSスイッチ」を「H」に設定します。

赤色点滅のままの場合は「M.SENSスイッチ」を「H」に設定します。

オートトーンダウン機能

レーダー警告がはじまってから約30秒後、ステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さく、ウォーニングランプが暗くなります。

※設定は不要です。

レシーバーオートミュート機能

カーロケーター、警察デジタル無線、署活系無線、ヘリテレ無線、レッカー無線を受信後、同じ無線を連続して受信すると、自動的に警告音やボイスアシストをミュート（消音）します。

※フラッシュモニターによる表示を行います。

※ 設定は不要です。

はじめに

オートディマーマ機能

夜間などソーラーパネルに当たる太陽光が少ないときに、自動でランプの点灯を暗くします。

※「ウォーニングランプ」は暗くなりません。

タイムディマーマ機能

GPS時刻情報を利用し、夜間の暗い時間帯に各ランプの光量を暗くします。

※タイムディマーマ機能の動作時間内は、オートディマーマ機能は動作しません。

- ・ タイムディマーマ機能の動作時間帯

時期	時刻
4月～10月	18:00～05:00
11月～3月	17:00～06:00

ミュート機能

レーダー警告中や各種無線受信動作中に、警告音やボイスアシストをミュート(消音)します。

※各ランプによる表示は行います。GPS警告はミュートできません。



MUTE・DEMO/SKIPボタン

- 1 警告動作中に「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押します。
「ノビッ」と鳴り、ミュートします。

- ・ 各種無線を受信中の場合

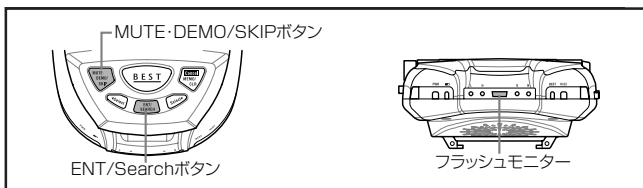
- ・ ミュート中に約120秒間受信がなければ、ミュート機能は自動的に解除されます。
- ・ ミュート中に再度受信した場合、約120秒間ミュート機能が延長されます。

- ・ レーダー警告中の場合

- ・ ミュート中、レーダーの受信が無くなった時点で、ミュート機能は自動的に解除されます。

※ミュートの動作中に再度押すと、ミュートが解除されます。

スキップ機能



■ ワンスキップ ■

受信中の無線を一回だけスキップ(受信拒否)する事ができます。

- 1 受信中に「ENT/Searchボタン」を押します。
「♪ピッ」と鳴り、スキップします。

■ タイムスキップ ■

ヘリテレ無線、警察デジタル無線、レッカー無線、署活系無線のうち、特定のチャンネルを最大20チャンネルまで記録し、約10分間スキップ(受信拒否)します。

※記録から約10分後に自動的に復帰します。

受信中に操作を行います。

- 1 「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を約1秒間押し続けます。
- 2 「フラッシュモニター」が緑色点灯していることを確認します。
「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押すことで、「フラッシュモニター」が緑色⇄赤色と切替ります。
- 3 再度「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を約1秒間押し続けます。
操作結果をボイスガイドでお知らせします。

[結果]

記録完了

記録不可

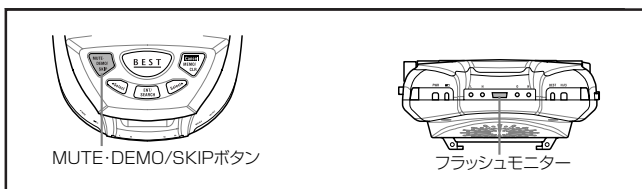
[ボイスガイド]

♪ピンポーン、タイムスキップを記録しました。

♪ピンポーン、タイムスキップを記録できません。

- ※ 約3秒間操作がない場合は「♪ビビッ」と鳴り、設定操作をキャンセルします。
- ※ 電源ON時に初期化され、記録されたタイムスキップは保持されません。

スキップ機能（つづき）



■ スキップメモリー ■

ヘリテレ無線、警察デジタル無線、レッカー無線、署活系無線のうち、特定のチャンネルを記録し、メモリーを消去するまでスキップ（受信拒否）します。

受信中に操作を行います。

1 「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を約1秒間押し続けます。

2 再度「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押して、「フラッシュモニター」を赤色点灯にします。

「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押すことで、「フラッシュモニター」が緑色⇄赤色と切替ります。

3 再度「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を約1秒押し続けます。

操作結果をボイスガイドでお知らせします。

【結果】

記録完了

【ボイスガイド】

♪ピンポン、スキップメモリーを記録しました。

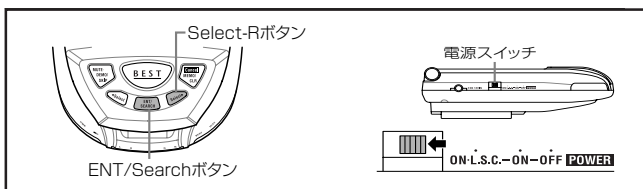
記録不可

♪ピンポン、スキップメモリーを記録できません。

※ 約3秒間操作がない場合は「♪ビビッ」と鳴り、設定操作をキャンセルします。

※ 電源をOFFにしても、記録されたスキップメモリーは保持されます。

スキップ機能 (つづき)



○スキップメモリーの一括消去

- 1 「ENT/Searchボタン」と「Select-Rボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。
「スキップメモリーを注意してください。」と繰り返しアナウンスされます。
- 2 そのまま「ENT/Searchボタン」と「Select-Rボタン」を「消去しました。」とアナウンスされるまで押し続けます。(約10秒間押し続ける)
- 3 スキップメモリーの一括消去が完了です。

- ※「消去しました。」のアナウンスがなければ消去されません。
- ※ 10秒以内に「ENT/Searchボタン」と「Select-Rボタン」を離した場合、通常動作で再起動します。

GPS 警告動作

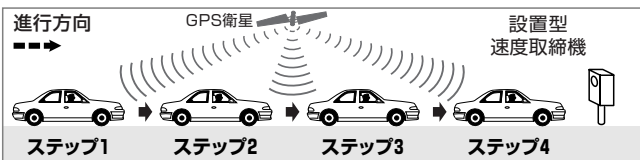
参照

レーナビとは…？
(GPSレーダー探知機)
.. 81～83ページ

速度取締機

4ステップGPS警告(速度取締機の約2キロ手前から最大4回)でお知らせします。

4ステップGPS警告例(首都高速、可変式、ループコイルの場合)

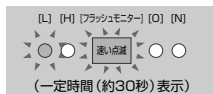


ボイスアシストと各ランプの表示内容

ステップ1(約2キロ手前)

♪ ボーン 2キロ先 首都高速 可変式 ループコイルに 注意してください。

距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別
速度取締機識別



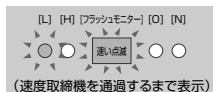
ステップ2(約1キロ手前)

♪ ボーン 1キロ先 首都高速 可変式 ループコイルに 注意してください。

距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別
速度取締機識別

制限速度、60キロ以下です。

オービス制限速度ボイス



危険です。スピード落として。

(走行速度が制限速度を超えている場合)

ステップ3(約500m手前)

♪ ボーン 500m先 首都高速 可変式 ループコイルに 注意してください。

距離 高速道路名称 可変式 速度取締機識別
速度取締機識別

ステップ4(約200m手前)

♪ ボーン カメラは正面です。 通過速度は50キロ以下です。

カメラ位置ボイス 通過速度ボイス

※距離のボイスアシストは、走行状況によって2キロ先/2キロ以内、1キロ先/1キロ以内、500m先/500m以内と変化します。

※一般道は、約1キロ手前から3ステップGPS警告になります。

GPS 警告動作 (つづき)



参照

道路識別機能
..... 36ページ

○速度取締機識別

速度取締機の種類を、「L/H/O/Nランプ」の点滅表示とボイスアシストでお知らせします。

フラッシュモニターは、LHシステム、ループコイル(レーダー式以外の速度取締機)に対し、点滅表示でお知らせします。

取締機識別ランプ&「フラッシュモニター」、「Hi/Ciランプ」の表示

速度取締機	取締機識別ランプと「フラッシュモニター」	「Hi/Ciランプ」
ループコイル	L H フラッシュモニター O N ○ ○ 赤色点滅 ○ ○	[高速道] 赤色点滅
LHシステム	○ ○ 赤色点滅 ○ ○	
新Hシステム	○ ○ [] ○ ○	[一般道] 緑色点滅
オービス	○ ○ [] ● ○	
NHシステム	○ ○ [] ○ ○	

(●:点滅 ○:消灯)

速度取締機識別でアナウンスされるボイスアシストの内容

[速度取締機]	[ボイスアシスト]	[速度取締機]	[ボイスアシスト]
NHシステム	NHシステムに	新Hシステム	Hシステムに
LHシステム	LHシステムに	オービス	オービスに
ループコイル	ループコイルに		

[ボイスアシスト例]

♪ ポーン 500m先 東名高速
「(速度取締機)に」 注意してください。

※ [ボイスアシスト例]の「(速度取締機)に」には、上記のボイスアシストの内容がアナウンスされます。

(次のページにつづく)

GPS 警告動作 (つづき)

参照

オービス制限速度
ボイスのON/
OFF設定
..... 75ページ

○オービス制限速度ボイス(約1キロ手前)

- ・速度取締機の設置されている道路の制限速度を、ボイスアシストします。
- ・また制限速度よりも走行速度が速い場合は、制限速度をお知らせした後に、「危険です。スピード落として。」とボイスアシストします。

[ボイスアシスト例]

制限速度 60km/h、走行速度 75km/h の場合

制限速度 60キロ以下 です。

危険です。スピード落として。

制限速度 60km/h、走行速度 45km/h の場合

制限速度 60キロ以下 です。



注意

お知らせする制限速度は、天候、その他による臨時規制や時間帯で変化する制限速度には対応しておりません。また、普通自動車に対する制限速度をお知らせします。

実際の速度規制、交通規制に従って走行してください。

○通過速度ボイス(カメラ位置ボイスの後)

- ・通過速度を計測し、ボイスアシストします。

[ボイスアシスト例]

通過速度は 80キロ以下 です。

参照

通過速度履歴確認
機能
..... 71ページ

- ・通過速度は10km/h単位の切り上げでお知らせします。

通過速度の計測内容

[お車の走行速度]

40km/h以下

41～180km/h

181km/h以上

[ボイスアシスト]

40キロ以下です。

50・60・70～180キロ以下です。

190キロ以下です。



注意

・通過速度ボイスは4ステップGPS警告中の約200m手前で、警告を開始した時点に計測した速度をお知らせします。

・GPS測位による速度計測と、お車のスピードメーターでは、計測方法が異なるため、同時点の計測であっても異なる場合があります。

GPS 警告動作（つづき）

○可変式速度取締機識別ボイス

可変式速度取締機を識別して4ステップGPS警告でボイスアシストします。

[ボイスアシスト例]

♪ ポーン 2キロ先 首都高速 可変式ループコイルに 注意してください。

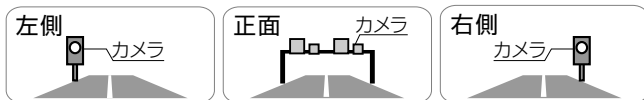
○カメラ位置ボイス(約200m手前)

4ステップGPS警告で、カメラ位置をボイスアシストします。

[ボイスアシスト例]

♪ ポーン カメラは 右側※です。

※カメラ位置ボイスは右側、左側、正面があります。



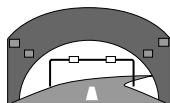
位置データがない場合 ♪ ポーン（速度取締機）に注意してください。

■ トンネル出口速度取締機

トンネルの出口付近に設置されている速度取締機をトンネルの手前やトンネル内でお知らせします。

参照

○速度取締機識別
..... 33ページ



[ボイスアシスト例]

♪ ポーン 高速道 トンネル出口
LHシステムに 注意してください。

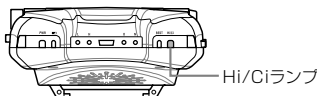
■ 高速道路名称ボイス

GPS警告対象が高速道路上の場合、その高速道路の名称をボイスアシストします。

※ 高速道路名称が登録されていない場合には、「高速道」または「有料道」とボイスアシストします。

(次のページにつづく)

GPS 警告動作 (つづき)



参照

GPS警告対象道路
路選択機能の設定
..... 46ページ

道路識別機能

GPS警告の対象が高速道路上か一般道路上かを「Hi/Ciランプ」で識別表示し、ボイスアシストでお知らせします。

○待機時の「Hi/Ciランプ」表示

警告時以外では、「Hi/Ciランプ」はGPS警告対象道路の設定状態を表示します。

設定状態	「Hi/Ciランプ」
Allモード	橙色点滅
Hiモード	赤色点滅
Ciモード	緑色点滅

参照

高速道路名称ボ
イス
..... 35ページ

○警告時のボイス内容と「Hi/Ciランプ」表示

[警告対象]

高速道路上

[ボイスアシスト例]

♪ ポーン 1キロ先 東名高速
LHシステムに 注意してください。

[Hi/Ciランプ]

赤色点滅

一般道路上

♪ ポーン 1キロ先 一般道
LHシステムに 注意してください。

緑色点滅

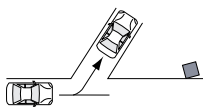
※ 警告ポイントに近づくほど点滅速度が速くなります。

※ ユーザーメモリーは識別されません。

GPS警告動作（つづき）

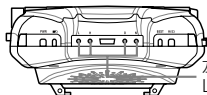
■ GPS回避ボイス ■

- GPS警告中にお車の進行方向が警告対象の速度取締機から外れるとお知らせします。



[ボイスアシスト例]

♪ ポーン 取締機を回避しました。

左から、
Lランプ/Hランプ/Oランプ/Nランプ

参照

取締りポイントの
ON/OFF設定
..... 48ページ

■ 取締りポイント ■

- 取締りポイントの約1キロ手前でお知らせします。また、走行速度が一定の速度より速い場合には約500m手前で2回目のボイスアシストを行い注意を促します。

[ボイスアシスト例]

♪ ポーン 一般道
取締りポイントに
注意してください。

L H O N

●	○	□	○	○
○	●	□	○	○
○	○	□	●	○
○	○	□	○	●

(●:点灯 ○:消灯)



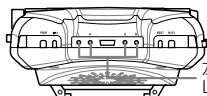
- ※「L/H/O/Nランプ」が左→右、右→左と流れるように順次点滅します。
- ※2回目のボイスアシストは、高速道路上のポイントに対して走行速度が約80km/h以上、一般道路上のポイントに対して約40km/h以上のときのみアナウンスされます。
- ※レーダー感度が「オート」に設定されている場合、取締りポイントへの警告開始から約120秒間は、レーダー波受信感度が「エクストラ」に固定されます。

(次のページにつづく)

参照

レーダー感度の
設定
..... 47ページ

GPS 警告動作 (つづき)



左から、
Lランプ/Hランプ/Oランプ/Nランプ

参照

事故多発エリアの
ON/OFF設定
..... 49ページ
LED方向表示反
転機能
..... 72ページ

■ 事故多発エリア ■

事故多発エリアの約500m手前でお知らせします。

[ボイスアシスト例]

♪ ファンフォン この先
一般道 右方向に
事故多発エリアです。

左方向

L	H	O	N
○	○	□	○
○	○	□	●
○	●	□	●
●	●	□	●
○	○	□	○



正面

L	H	O	N
○	○	□	○
○	○	□	●
○	●	□	○
○	○	□	○



右方向

L	H	O	N
●	○	□	○
●	●	□	○
●	●	□	○
●	●	□	●
○	○	□	○



(●:点灯 ○:消灯)

※ [L/H/O/Nランプ]が事故多発エリアの位置(走行方向に対して右/左/正面)を点滅して表示します。

参照

警察署のON/OFF
設定
..... 50ページ
LED方向表示反転
機能
..... 72ページ

■ 警察署 ■

警察署や交通機動隊などの駐在所の約500m手前でお知らせします。

[ボイスアシスト例]

♪ ファンフォン この先
一般道 右方向に
警察署があります。

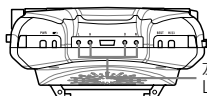
点灯するランプは前述の
「事故多発エリア」と同じです。

参照

レーダー感度の
設定
..... 47ページ

※ [L/H/O/Nランプ]が警察署の位置(走行方向に対して右/左/正面)を点滅して表示します。
※ 走行方向正面に設置されている場合は、方向識別のボイスはありません。
※ レーダー感度が「オート」に設定されている場合、警察署への警告から120秒間は、レーダー波受信感度が「エクストラ」に固定されます。

GPS 警告動作 (つづき)

左から、
Lランプ/Hランプ/Oランプ/Nランプ

参照

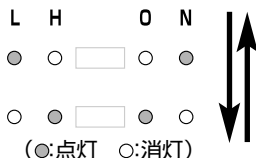
交通検問所の
ON/OFF設定
..... 51ページ

■ 交通検問所 ■

交通検問所の約500m手前でお知らせします。

[ボイスアシスト例]

♪ ファンフォン 500m 先
一般道 交通検問所が
あります。



(●:点灯 ○:消灯)

参照

レーダー感度の
設定
..... 47ページ

- ※「L/Nランプ」と「H/Oランプ」が交互に点滅します。
- ※レーダー感度が「オート」に設定されている場合、交通検問所への警告から120秒間は、レーダー波受信感度が「エクストラ」に固定されます。

参照

過積載監視システ
ムのON/OFF設定
..... 52ページ

■ 過積載監視システム ■

過積載監視システムの約500m手前でお知らせします。

[ボイスアシスト例]

♪ ファンフォン 500m 先
一般道 過積載取締機に
注意してください。

点灯するランプは前述の
「交通検問所」と同じです。

- ※「L/Nランプ」と「H/Oランプ」が交互に点滅します。

参照

NシステムのON/
OFF設定
..... 53ページ

■ N システム ■

Nシステムの約500m手前でお知らせします。

[ボイスアシスト例]

♪ ボーン 500m 先 一般道 Nシステムに 注意してください。

- ※「Nランプ」が点滅します。

(次のページにつづく)

GPS 警告動作 (つづき)



参照

制限速度切替りポイントのON/OFF設定
..... 61ページ

■ 制限速度切替りポイント ■

- ・ 高速道路上で制限速度が切替る付近でお知らせします。
- ・ また、制限速度よりも走行速度が速い場合は、制限速度の切替りをお知らせした後に「運転に注意してください。」とボイスアシストします。

[ボイスアシスト例]

- ・ 制限速度 80km/h、走行速度 100km/h の場合

♪ピピッ 東北道 制限速度 80キロ 以下です。
運転に注意してください。

- ・ 制限速度 80km/h、走行速度 60km/h の場合

♪ピピッ 東北道 制限速度 80キロ 以下です。

■ ユーザーメモリー機能 ■

- ・ ユーザーメモリーによる記録ポイントの約1キロ手前、約500m手前、約200m手前でお知らせします。

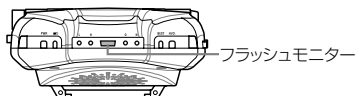
[ボイスアシスト例]

♪ ポーン 1キロ先
記録ポイントに
注意してください。

L/H/O/Nランプ	4灯同時点滅
Hi/Ciランプ	橙色点滅

- ・ ※ 道路識別はいたしません。

無線受信動作



参照

350.1MHzの

ON/OFF設定

..... 54ページ

- ・ **350.1MHz**
- ・ 350.1MHzを受信すると「フラッシュモニター」が紫色に点滅し、受信した無線内容とボイスアシストでお知らせします。

[ボイスアシスト例]

[フラッシュモニター]

【無線内容】+ ♪ピンポン
350.1メガを受信しました。

紫

参照

カーロケーターの
設定

..... 55ページ

レシーバーオート
ミュート機能

..... 27ページ

カーロケーター

- ・ カーロケーターを受信すると、「フラッシュモニター」が青緑色に点滅し、受信電波の強弱に応じて、緊迫状況にあるか、ないかを判別してお知らせします。

[ボイスアシスト例]

[フラッシュモニター]

♪ピンポン カーロケを受信しました。
500m以内 緊急車両に注意してください。

青緑

○カーロケーターのボイスアシスト

1回目の受信

[受信電波]

[ボイスアシスト]

強い電波

♪ピンポン カーロケを受信しました。
500m以内 緊急車両に注意してください。

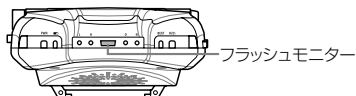
弱い電波

♪ピンポン カーロケを受信しました。
1キロ以内 緊急車両に注意してください。

- ・ ※感度が「Lo」に設定されている場合は、受信電波の強弱を判定いたしません。この場合のボイスアシストは「弱い電波」のボイスアシストとなります。

(次のページにつづく)

無線受信動作（つづき）



・ニアミスアラーム(連続しての受信)

[受信電波]

[ボイスアシスト]

強い電波

♪ ピンポンパンポン（上り調）
緊急車両に注意してください。

弱い電波

♪ ピンポンパンポン（下り調）
カーロケを受信しました。

※ ニアミスアラームは、1回目の受信と比較し、電波の強弱を検出してお知らせします。



注意

カーロケーターの受信時は、周囲に注意し、緊急車両が近くを走行していた場合には、走行を妨害することなく速やかに道をお譲りください。

参照

警察デジタル無線
のON/OFF設定
..... 56ページ
レシーバーオート
ミュート機能
..... 27ページ

■ 警察デジタル無線 ■

警察デジタル無線を受信すると「フラッシュモニター」が青色に点滅し、ボイスアシストでお知らせします。

[ボイスアシスト例]

[フラッシュモニター]

♪ ピンポン デジタル無線を受信しました。

青

参照

署活系無線の
ON/OFF設定
..... 57ページ
レシーバーオート
ミュート機能
..... 27ページ

■ 署活系無線 ■

署活系無線を受信すると、「フラッシュモニター」が白色に点滅し、ボイスアシストでお知らせします。

[ボイスアシスト例]

[フラッシュモニター]

♪ ピンポン 署活系無線を受信しました。

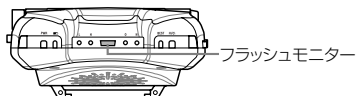
白



注意

署活系無線を受信するにはDCコード使用(DC12V入力)が必要です。

無線受信動作（つづき）



参照

ヘリテレ無線の
ON/OFF設定
..... 58ページ
レシーバーオート
ミュート機能
..... 27ページ

■ ヘリテレ無線 ■

- ヘリテレ無線を受信すると「フラッシュモニター」が黄緑色に点滅し、受信した無線内容とボイスアシストでお知らせします。

[ボイスアシスト例]

[フラッシュモニター]

【無線内容】+ ♪ ピンポーン
ヘリテレ無線を受信しました。

黄緑

参照

レッカー無線の
ON/OFF設定
..... 59ページ
レシーバーオート
ミュート機能
..... 27ページ

■ レッカー無線 ■

- レッカー無線を受信すると、「フラッシュモニター」が緑色に点滅し、受信した無線内容とボイスアシストでお知らせします。

[ボイスアシスト例]

[フラッシュモニター]

【無線内容】+ ♪ ピンポーン
レッカー無線を受信しました。

緑



注意

お車の走行速度が約50km/h以上の場合、レッカー無線は受信しません。



注意

レッカー無線を受信するにはDCコード使用(DC12V入力)が必要です。



注意

レッカー無線は、主に東京都内、兵庫県内、愛知県内の一部地域で使用されているチャンネルを含む一部の簡易業務用無線です。

■ バリケードアラーム ■

- 各種情報により周囲で検問などが行われている可能性が高いと判断した場合に、「フラッシュモニター」がいろいろな色に変化し、ボイスアシストでお知らせします。

[ボイスアシスト例]

[フラッシュモニター]

♪ ピンポーン 検問に注意してください。

いろいろ

(次のページにつづく)

レーダー波受信動作

レーダー波を使用する速度取締機などへの接近をお知らせします。

参照

使用上の注意

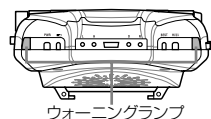
.. 10～11ページ

速度取締りに関する予備知識

.. 84～86ページ

■ レーダー警告 ■

- レーダー波の強さに応じてブザーと「ウォーニングランプ」が変化してお知らせします。(自動距離測定回路内蔵)



♪ ビッ…ビッ…ビッ…ビッ…ビッ…ビッ…ビッビビビビ

レーダー波
が弱い



レーダー波
が強い

■ ステルスアラーム ■

- 瞬時に強いレーダー波を受信すると、それをステルス波として識別し、ボイスアシストとアラームでお知らせします。

ステルスを受信しました。♪ ピコピコピコピコピコピコピコ…

○ オートトーンダウン機能

- レーダー警告がはじまってから約30秒後、ステルスアラームがはじまってから約10秒後に、警告音量が自動的に小さくなります。

⚠ ステルス波受信について

ステルス波の受信によるステルスアラームは、その性質上距離的余裕をもってお知らせできません。くれぐれも速度の出しすぎにはご注意ください。

■ 対向車線レーダー警告オートキャンセル機能 ■

- 対向車線に設置されているレーダー式速度取締機からのレーダー警告を、走行速度が取締機設置路線の制限速度より遅い場合に自動的にキャンセルします。

- ※ キャンセル中は、ウォーニングランプの点滅がゆっくりな点滅となります。

マニュアルモードでの各種設定

マニュアルモードの設定一覧 ※「マニュアルモード」選択時のみ設定可能です。

「Select-Lボタン」「Select-Rボタン」で機能を選択し、「ENT/Searchボタン」で設定内容を切替え、再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すと設定が確定します。

※「Select-Lボタン」「Select-Rボタン」を押した後、再度長く押し続けると、選択する機能が順次切替わります。

マニュアルモードの設定メニュー一覧

:「Select-Lボタン」を押す。 :「Select-Rボタン」を押す。

機能選択の ボタン操作	機能	ボイスガイド
 ↓ ↑ 	GPS警告対象道路選択	ロード オール / (ハイウェイ/シティ)
	レーダー感度	レーダー感度 オート / (エクストラ/ウルトラ/スーパー)
	取締りポイント	取締りポイント 設定 / (解除)
	事故多発エリア	事故多発エリア (設定) / 解除
	警察署	警察署 (設定) / 解除
	交通検問所	交通検問所 設定 / (解除)
	過積載監視システム	過積載取締機 設定 / (解除)
	Nシステム	Nシステム 設定 / (解除)
	350.1MHz	350.1メガ 設定 / (解除)
	カーロケター	カーロケ 1キロ以内 / (500m以内/解除)
	警察デジタル無線	デジタル無線 設定 / (解除)
	署活系無線	署活系無線 (設定) / 解除
	ヘリテレ無線	ヘリテレ無線 (設定) / 解除
	レッカー無線	レッカー無線 (設定) / 解除
	通過速度ボイス	通過速度 設定 / (解除)
	制限速度切り替えポイント	制限速度 (オール) / 標準 / (解除)
	ハイブリッド型L.S.C.	LSC 30キロ以下です / (40キロ以下です/50キロ以下です/60キロ以下です)

 は工場出荷時の設定状態です。



注意

設定内容を切り替えた後、再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押して設定を確定させてください。この操作を行わないと、設定は変更されません。

マニュアルモードでの各種設定

GPS 警告対象道路選択機能の設定

GPS警告の対象道路を「Hi(都市高速を含む高速道路)」「Ci(一般道路)」「All(全ての道路)」の3種類から選択することができます。

参照

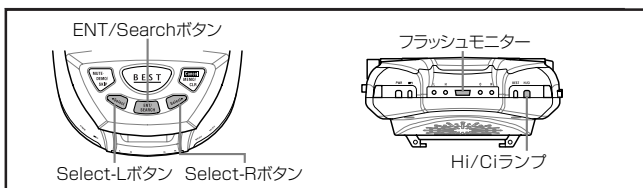
■ 道路識別機能 ■

..... 36ページ

ハイブリッド型

L.S.C.機能の動作

..... 25ページ



1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、GPS警告対象道路選択機能の設定を選びます。

「トピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

ロード オール / (ハイウェイ/シティ)

2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[設定状態]

[ボイスガイド]

[フラッシュモニター]

[Hi/Ciランプ]

All

オール

橙

橙

(全ての道路 [高速道 / 一般道] を対象にする)

Hi

ハイウェイ

赤

赤

(高速道路 [都市高速を含む] を対象にする)

Ci

シティ

緑

緑

(一般道 [国道、県道等] を対象にする)

※ 工場出荷時は「All」に設定されています。

3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

[ボイスガイド]

All

ロード オールモードです。

Hi

ロード ハイウェイモードです。

Ci

ロード シティモードです。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「トブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

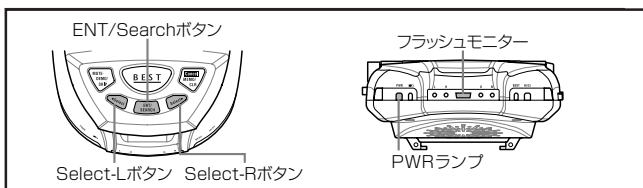
レーダー感度の設定

レーダー波受信感度を、速度により自動で切替える「オート」または、固定感度となる「エクストラ」「ウルトラ」「スーパー」の合計4つから設定できます。

参照

使用上の注意

.. 10~11ページ



1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、レーダー感度の設定を選びます。

「♪ピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

レーダー感度 オート/(エクストラ/ウルトラ/スーパー)

2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

参照

レーダー波受信感度オートの動作

..... 25ページ

[レーダー感度]	[ボイスガイド]	[フラッシュモニター]	[PWRランプ]
オート	オート	白	速度に応じて点滅
エクストラ	エクストラ	青	3回点滅
ウルトラ	ウルトラ	緑	2回点滅
スーパー	スーパー	赤	1回点滅

※ 工場出荷時は「オート」に設定されています。

3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]	[ボイスガイド]
オート	レーダー感度 オートモードです。
エクストラ	レーダー感度 エクストラモードです。
ウルトラ	レーダー感度 ウルトラモードです。
スーパー	レーダー感度 スーパーモードです。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

取締りポイントのON/OFF設定

本製品に登録されている取締りポイントに対して、お知らせをするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

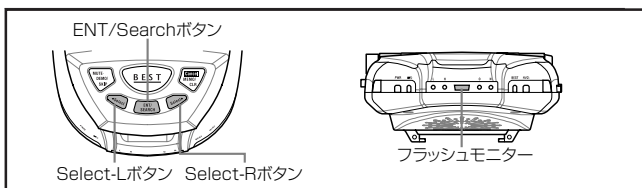
参照

使用上の注意

.. 10~11ページ

○取締りポイントについて

..... 82ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、取締りポイントのON/OFF設定を選びます。

「♪ピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

取締りポイント 設定 / (解除)

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[取締りポイント警告]

[ボイスガイド]

[フラッシュモニター]

ON

設定

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

[ボイスガイド]

ON

取締りポイントを設定しました。

OFF

取締りポイントを解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

事故多発エリアのON/OFF設定

本製品に登録されている事故多発エリアに対して、約500m手前でお知らせをするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

参照

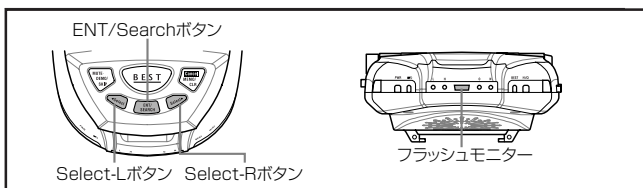
使用上の注意

.. 10~11ページ

○事故多発エリア

について

..... 82ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、事故多発エリアのON/OFF設定を選びます。

「♪ピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

事故多発エリア (設定)/解除

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[事故多発エリア]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「OFF」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

事故多発エリアを設定しました。

OFF

事故多発エリアを解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

警察署のON/OFF設定

本製品に登録されている警察署に対して、約500m手前でお知らせをするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

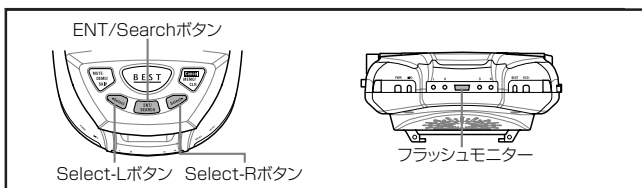
参照

使用上の注意

.. 10~11ページ

○警察署について

..... 82ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、警察署のON/OFF設定を選びます。

「♪ピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

警察署 (設定) / 解除

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[警察署]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「OFF」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

警察署を設定しました。

OFF

警察署を解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

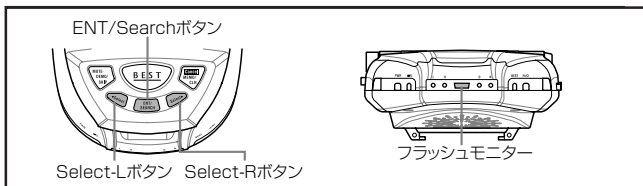
マニュアルモードでの各種設定

交通検問所のON/OFF設定

本製品に登録されている交通検問所に対して、約1キロ手前と約500m手前でお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

参照

○交通検問所について
..... 83ページ



- 1** 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、交通検問所のON/OFF設定を選びます。

「ㇿピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

交通検問所 設定 / (解除)

- 2** 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[交通検問所]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

- 3** 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

交通検問所を設定しました。

OFF

交通検問所を解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「ㇿブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

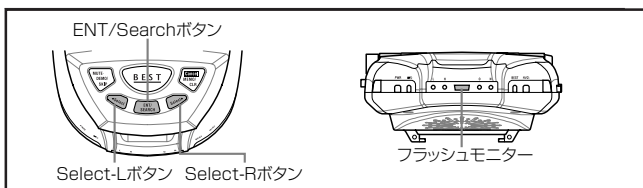
マニュアルモードでの各種設定

過積載監視システムのON/OFF設定

本製品に登録されている過積載監視システムに対して、約1キロ手前と約500m手前でお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

参照

○過積載監視システムについて
..... 83ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、過積載監視システムのON/OFF設定を選びます。

「トピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

過積載取締機 設定 / (解除)

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[過積載監視システム]

[ボイスガイド]

[フラッシュモニター]

ON

設定

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

[ボイスガイド]

ON

過積載取締機 設定しました。

OFF

過積載取締機 解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「トブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

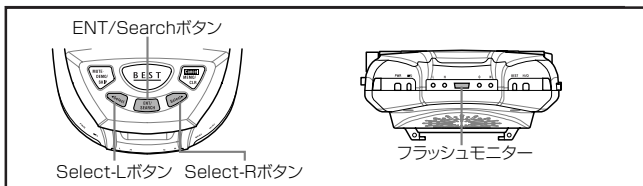
マニュアルモードでの各種設定

NシステムのON/OFF設定

本製品に登録されているNシステムに対して、約500m手前でお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

参照

○N-System
(Nシステム)について
..... 83ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、NシステムのON/OFF設定を選びます。

「ㇿピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

Nシステム 設定 / (解除)

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[Nシステム]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

Nシステムを設定しました。

OFF

Nシステムを解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「ㇿブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

350.1MHzのON/OFF設定

350.1MHzを受信してお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

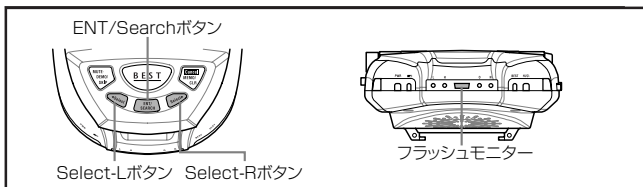
参照

使用上の注意

.. 10~11ページ

○350.1MHzについて

..... 87ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、350.1MHzのON/OFF設定を選びます。

「♪ビッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

350.1メガ 設定 / (解除)

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[350.1MHz]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

350.1メガを設定しました。

OFF

350.1メガを解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

カーロケーターの設定

カーロケーターの受信感度を「Hi-半径約1キロ圏内」、「Lo-半径約500m圏内」、「OFF」の3つから設定します。

参照

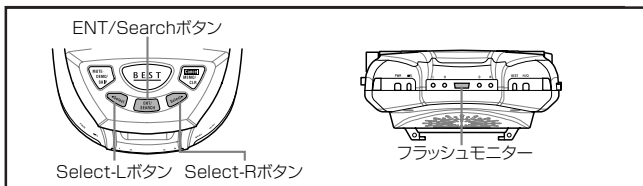
使用上の注意

.. 10~11ページ

○カーロケーター

システムについて

..... 87ページ



1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、カーロケーターの設定を選びます。

「トピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

カーロケ 1キロ以内 設定 / (500m以内 設定/解除)

2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[カーロケーター]

ON (感度Hi)

[ボイスガイド]

1キロ以内

[フラッシュモニター]

青

ON (感度Lo)

500m 以内

緑

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON(感度Hi)」に設定されています。

3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON (感度Hi)

[ボイスガイド]

カーロケを 1キロ以内 設定しました。

ON (感度Lo)

カーロケを 500m 以内 設定しました。

OFF

カーロケを 解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「トブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

警察デジタル無線のON/OFF設定

警察デジタル無線を受信してお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

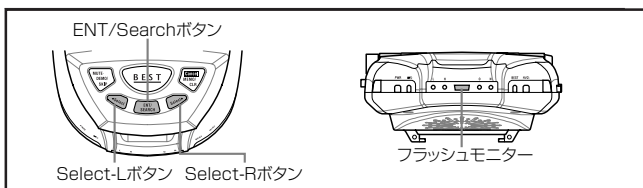
参照

使用上の注意

.. 10~11ページ

○警察デジタル無線について

..... 88ページ



1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、警察デジタル無線のON/OFF設定を選びます。

「トピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

デジタル無線 設定 / (解除)

2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[警察デジタル無線]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

デジタル無線を設定しました。

OFF

デジタル無線を解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「トブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

署活系無線のON/OFF設定

署活系無線を受信してお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

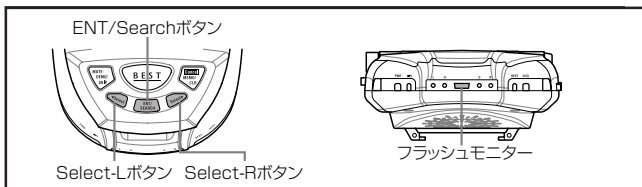
参照

使用上の注意

.. 10～11ページ

○署活系無線について

..... 88ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、署活系無線のON/OFF設定を選びます。

「♪ピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

署活系無線 (設定)/解除

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[署活系無線]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「OFF」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

署活系無線を設定しました。

OFF

署活系無線を解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。



注意

必ずDCコードを使用(DC12V入力)して受信してください。

※DC12Vの入力がない場合、署活系無線を受信することができません。

マニュアルモードでの各種設定

ヘリテレ無線のON/OFF設定

ヘリテレ無線を受信してお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

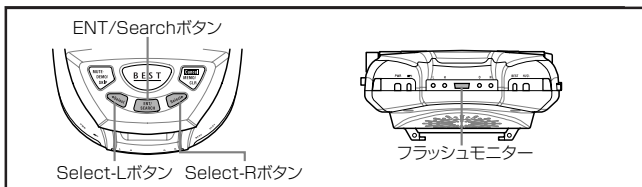
参照

使用上の注意

.. 10～11ページ

○ヘリテレ無線について

..... 89ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、ヘリテレ無線のON/OFF設定を選びます。

「♪ビッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

ヘリテレ無線 (設定)/解除

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[ヘリテレ無線]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「OFF」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

ヘリテレ無線を設定しました。

OFF

ヘリテレ無線を解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

レッカー無線のON/OFF設定

レッカー無線を受信してお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

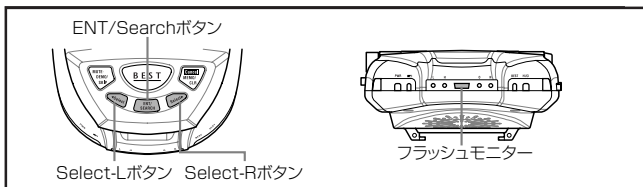
参照

使用上の注意

.. 10~11ページ

○レッカー無線について

..... 89ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、レッカー無線のON/OFF設定を選びます。

「♪ピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

レッカー無線 (設定)/解除

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[レッカー無線]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「OFF」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

レッカー無線を設定しました。

OFF

レッカー無線を解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。



注意

必ずDCコードを使用(DC12V入力)して受信してください。

※DC12Vの入力がない場合、レッカー無線を受信することができません。

マニュアルモードでの各種設定

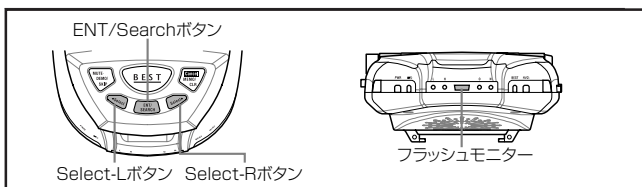
通過速度ボイスの ON/OFF 設定

4ステップGPS警告の際、カメラ位置アナウンスの後で通過速度をお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

参照

○通過速度ボイス
(カメラ位置ボイスの後)

..... 34ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、通過速度ボイスのON/OFF設定を選びます。

「トピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

通過速度 設定 / (解除)

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[通過速度ボイス]

ON

[ボイスガイド]

設定

[フラッシュモニター]

青

OFF

解除

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON

[ボイスガイド]

通過速度を設定しました。

OFF

通過速度を解除しました。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「トブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

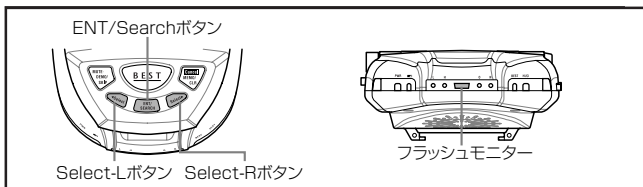
マニュアルモードでの各種設定

制限速度切替りポイントのON/OFF設定

制限速度の切替り地点をお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

参照

- 制限速度切替りポイント ■
..... 40ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、制限速度切替りポイントのON/OFF設定を選びます。

「♪ピッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

制限速度 (オール)/標準/(解除)

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[制限速度切替りポイント]

ON (オール)

※制限速度の上がるポイントと下がるポイントでお知らせします。

ON (標準)

※制限速度の下がるポイントでのみお知らせします。

OFF

※工場出荷時は「標準」に設定されています。

[ボイスガイド]

オール

標準

解除

[フラッシュモニター]

青

緑

赤

- 3 再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

ON (オール)

ON (標準)

OFF

[ボイスガイド]

制限速度 オールモード です。

制限速度 標準モード です。

制限速度 解除しました。

※約5秒間何も操作を行わないと、「♪ブブッ」と鳴り、設定モードから通常動作に移行します。

マニュアルモードでの各種設定

ハイブリッド型 L.S.C. 機能の設定

レーダー警告音をミュート(消音)する速度を設定します。

参照

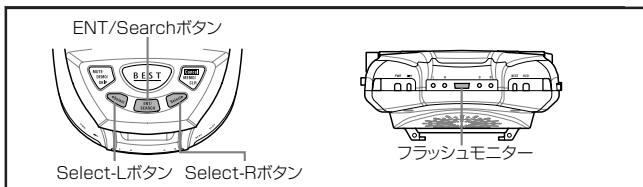
ハイブリッド型
L.S.C.機能のON/
OFF設定

..... 20ページ

ハイブリッド型

L.S.C.機能の動作

..... 25ページ



- 1 「Select-Lボタン」または「Select-Rボタン」を押して、ハイブリッド型 L.S.C. の設定を選びます。

「♪ビッ」と鳴り、現在の設定状態がボイスガイドおよび、「フラッシュモニター」に約5秒間表示されます。

[ボイスガイド]

**L.S.C. 30キロ以下です / (40キロ以下です
50キロ以下です / 60キロ以下です)**

- 2 「ENT/Searchボタン」を押して設定を切替えます。

[ハイブリッド型 L.S.C.]

30キロ以下 /

40キロ以下 /

50キロ以下 /

60キロ以下 /

[ボイスガイド]

30キロ以下です。

40キロ以下です。

50キロ以下です。

60キロ以下です。

[フラッシュモニター]

白

青

緑

赤

※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

- 3 「再度「ENT/Searchボタン」を約1秒間押すことにより設定が確定し、設定内容がアナウンスされます。

[設定]

30キロ以下 /

40キロ以下 /

50キロ以下 /

60キロ以下 /

[ボイスガイド]

L.S.C. 30キロ以下です。

L.S.C. 40キロ以下です。

L.S.C. 50キロ以下です。

L.S.C. 60キロ以下です。

※ 約5秒間何も操作を行わないと、「♪ビブッ」と鳴り、設定を切替えず通常動作に戻ります。

ユーザーメモリー機能

新規にお知らせしたいポイントを最大30箇所記録して、約1キロ手前から3回警告を行います。この機能を使用することで、新設された取締機の位置の記録や注意したい地点の記録を行い、方向識別をしてGPS 警告を出すことができます。

※ 記録するには約1キロ以上走行している必要があります。

※ 30箇所を越えると、最も警告頻度が少ない記録ポイントに上書きします。



MEMO/CLRボタン

○ユーザーメモリーの記録

記録したいポイントの場所で操作を行います。

1 「MEMO/CLRボタン」を押します。

2 「♪ ポーン」と鳴り、記録を始めます。

【結果】

ポイント記録成功

【ボイスガイド】

ユーザーポイントを記録しました。

ポイント記録失敗
(GPSが測位できない)

GPSを測位できません。

ポイント記録失敗
(走行データなし)

ユーザーポイントを記録できません。

※ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

○ユーザーメモリーの個別消去

消去したいユーザーポイントの警告動作中に操作を行います。

1 「MEMO/CLRボタン」を約1秒間押し続けます。

操作結果をボイスガイドでお知らせします。

【結果】

ポイント消去成功

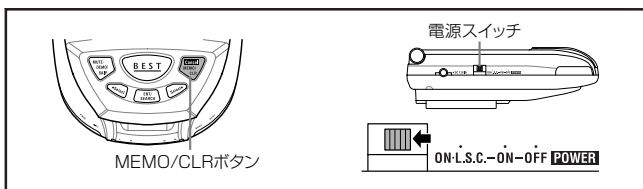
【ボイスガイド】

♪ ポーン、消去しました。

ポイント消去失敗

♪ ポーン、消去できません。

ユーザーメモリー機能（つづき）



○ユーザーメモリーの一括消去

- 1 「MEMO/CLRボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。
「ユーザーポイントを注意してください。」と繰り返しアナウンスされます。
- 2 そのまま「MEMO/CLRボタン」を「消去しました。」とアナウンスされるまで押し続けます。（約10秒間押し続ける）
- 3 ユーザーメモリーの一括消去が完了です。

- ※「消去しました。」のアナウンスがなければ消去されません。
- ※ 10秒以内に「MEMO/CLRボタン」を離した場合、通常動作で再起動します。



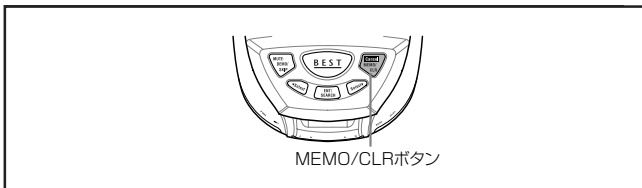
注意

ユーザーメモリーは一度消去するとデータを復元することはできません。消去操作は十分に注意して行ってください。

GPS 警告ポイント消去機能

本製品に登録されている、取締りポイント／事故多発エリア／警察署／速度取締機／Nシステム／過積載監視システム／交通検問所のGPS警告を消去することができます。

この機能を使用することで、取締機の撤去などに対応することができます。



○GPS警告ポイントの消去

消去したいポイントの警告動作中に操作を行います。

- 1 「MEMO/CLRボタン」を約1秒間押し続けます。
操作結果をボイスガイドでお知らせします。

[結果]

ポイント消去成功

[ボイスガイド]

♪ ポーン、消去しました。

ポイント消去失敗

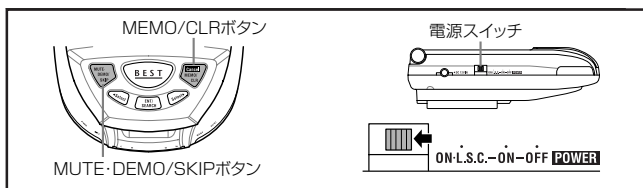
♪ ポーン、消去できません。

※ 最大で20箇所までのポイントを消去できます。

※ GPS警告とレーダー警告が重複したときは、GPS警告ポイントが消去されます。

(次のページにつづく)

GPS 警告ポイント消去機能（つづき）



○GPS警告ポイント消去の復帰

- GPS警告ポイント消去機能で消去したポイントを復帰します。
- ※ 個別での復帰はできません。一括での復帰となります。

1 「MUTE・DEMO/SKIPボタン」と「MEMO/CLRボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。

「オービスに、Nシステムに、取締りポイントに注意してください。」と繰り返しアナウンスされます。

2 そのまま「MUTE・DEMO/SKIPボタン」と「MEMO/CLRボタン」を「消去しました。」とアナウンスされるまで押し続けます。（約10秒間押し続ける）

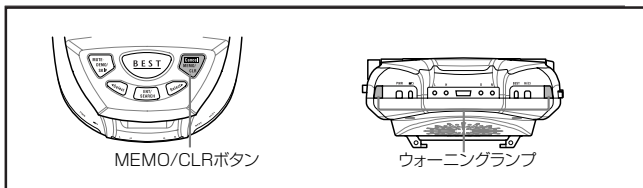
3 GPS警告ポイント消去の復帰が完了です。

- ※ 「消去しました。」のアナウンスがなければ復帰されません。
- ※ 10秒以内に「MUTE・DEMO/SKIPボタン」と「MEMO/CLRボタン」を離れた場合、通常動作で再起動します。

レーダーキャンセルメモリー機能

レーダー警告音が必要ないと思われるポイントの半径約200m圏内で、レーダー警告音をキャンセル(消去)します。

※ 最大で60箇所のポイントをキャンセルできます、



○レーダーキャンセルメモリーの記録

消去したいエリアでのレーダー警告中に操作を行います。

1 「MEMO/CLRボタン」を約1秒間押し続けます。

2 「トーン」と鳴り、記録を始めます。

操作結果をボイスガイドでお知らせします。

[結果]

ポイント記録成功

[ボイスガイド]

キャンセルポイントを記録しました。

ポイント記録失敗
(GPSが測位できない)

GPSを測位できません。

ポイント記録失敗
(その他の理由)

キャンセルポイントを記録できません。

※ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

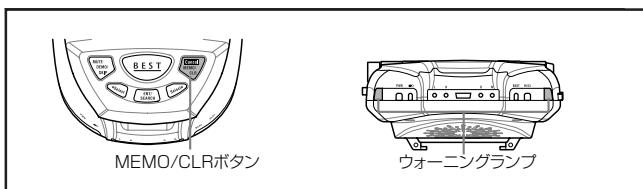
※ GPS警告とレーダー警告が重複したときは、GPS警告ポイントが消去されます。

○キャンセルポイントを走行した場合

警告音はキャンセルされますが、レーダー波を受信すると、「ワーニングランプ」が3回点滅をくり返します。

(次のページにつづく)

レーダーキャンセルメモリー機能（つづき）



○レーダーキャンセルメモリーの個別消去

消去したいレーダーキャンセルポイントの半径約200m圏内で操作を行います。
「ウォーニングランプ」でエリア内であることを確認できます。

「ウォーニングランプ」の表示

レーダーキャンセルメモリーの記録ポイントエリア内に入ると...	レーダー波受信	「ウォーニングランプ」
	あり	3回点滅
	なし	2回点滅

- 1 「MEMO/CLRボタン」を約1秒間押し続けます。
操作結果をボイスガイドでお知らせします。

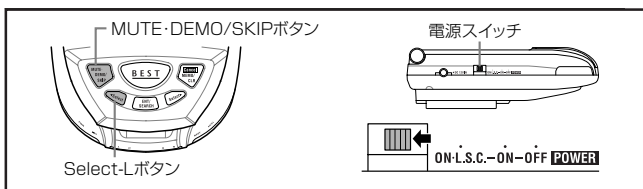
[結果]

ポイント消去成功

[ボイスガイド]

♪ ポーン、キャンセルポイントを消去しました。

レーダーキャンセルメモリー機能（つづき）



○レーダーキャンセルメモリーの一括消去

- 1 「MUTE・DEMO/SKIPボタン」と「Select-Lボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。
「キャンセルポイントを注意してください。」と繰り返しアナウンスされます。
- 2 そのまま「MUTE・DEMO/SKIPボタン」と「Select-Lボタン」を「消去しました。」とアナウンスされるまで押し続けます。（約10秒間押し続ける）
- 3 レーダーキャンセルメモリーの一括消去が完了です。

- ※「消去しました。」のアナウンスがなければ消去されません。
- ※ 10秒以内に「MUTE・DEMO/SKIPボタン」と「Select-Lボタン」を離した場合、通常動作で再起動します。

デモンストレーション機能

本製品の警告動作などをデモンストレーションします。



MUTE・DEMO/SKIPボタン

1 「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押します。

- ※ 本製品が警告動作を行っていない状態でボタンを押します。
- ※ デモンストレーション中に、再度「MUTE・DEMO/SKIPボタン」を押すとデモンストレーションは終了します。

デモンストレーション内容

- ① ♪ピンポーン、GPSを測位しました。
- ② ♪ポーン、首都高速 取締りポイントに注意してください。
- ③ ♪ビビッ、東名高速 制限速度 100キロ以下です。運転に注意してください。
- ④ 東名高速
- ⑤ ●●高速 ●●高速 ●●高速 (高速道名をランダムに3つ)
- ⑥ ♪ポーン、2キロ先 首都高速 可変式 ループコイルに注意してください。
- ⑦ ♪ポーン、1キロ先 首都高速 可変式 ループコイルに注意してください。
- ⑧ 制限速度 60キロ以下です。危険です スピード落として。
- ⑨ ♪ポーン、500m先 首都高速 可変式 ループコイルに注意してください。
- ⑩ ♪ポーン、カメラは右側です。通過速度は 50キロ以下です。
- ⑪ ♪ポーン、500m以内 一般道 Nシステムに注意してください。
- ⑫ ♪ファンフォン、この先 一般道 右方向に 事故多発エリアです。
- ⑬ ♪ファンフォン、この先 首都高速 左方向に 警察署があります。
- ⑭ ♪ファンフォン、500m先 東名高速 交通検問所があります。
- ⑮ ♪ファンフォン、500m先 一般道 過積載取締機に注意してください。
- ⑯ ♪ピンポーン、カーロケを受信しました。1キロ以内 緊急車両に注意してください。
- ⑰ ♪ピンボンパンボン(上り調)、緊急車両に注意してください。
- ⑱ ♪ピンボンパンボン(下り調)、カーロケを受信しました。
- ⑲ ♪ピンポーン、350.1メガを受信しました。
- ⑳ ♪ピンポーン、警察デジタル無線を受信しました。
- ㉑ ♪ピンポーン、署活系無線を受信しました。
- ㉒ ♪ピンポーン、ヘリテレ無線を受信しました。
- ㉓ ♪ピンポーン、レッカー無線を受信しました。
- ㉔ ♪ピンポーン、検問に注意してください。
- ㉕ ステルスを受信しました。♪ピコピコピコピコ…(ステルスアラーム)
- ㉖ ♪ビ…ビ…ビ…ビ…ビ…ビ…ビ…(レーダーアラーム)

※ デモンストレーションの内容は固定です。この機能では現在の設定状態は確認できません。

通過速度履歴確認機能

速度取締機を通過したときの通過速度をボイスガイドで確認することができます。

※ 確認できる通過速度は、最後に計測した通過速度1件のみとなります。



ENT/Searchボタン

1 「ENT/Searchボタン」を押します。

2 ボイスガイドで前回の通過速度をお知らせします。

[ボイスガイド]

東名高速 通過速度は90キロ以下です。

前回の通過速度データがない場合

[ボイスガイド]

プブブッ

参照

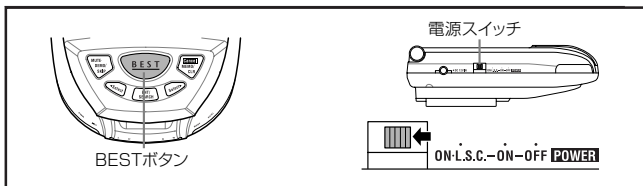
通過速度ボイスの
ON/OFF設定
..... 60ページ

※ 通過速度ボイス機能がOFFの場合でも、通過速度のデータは保存されているので確認することができます。

※ 本製品の電源が切れると通過速度データは消去されます。

LED 方向表示反転機能

サンバイザーへ取り付けつけた場合など、事故多発エリア、警察署の位置方向表示を反転表示する事ができます。



- 1 「BESTボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。

- 2 ボイスガイドで設定状態をお知らせします。

[ボイスガイド]

♪ピンポンパンポン（上り調）設定しました

[LED表示]

反転

♪ピンポンパンポン（下り調）解除しました

標準

※ 操作を行うたびに、LED方向表示反転機能の設定が切替ります。

1 キロ圏内サーチ機能

現在地から半径約1キロ圏内に速度取締機またはユーザーメモリーがあるかどうかを検索します。



ENT/Searchボタン

1 「ENT/Searchボタン」を約1秒間押し続けます。

2 サーチがはじまります。

[ボイスガイド]

♪ ポーン、サーチします。

3 ボイスガイドで結果をお知らせします。

[結果]

設置あり

設置なし

GPSが測位できない

[ボイスガイド]

1キロ以内 東名高速 LHシステムに 注意してください。

取締機を回避しました。

GPSを測位できません。

※ GPS測位の状態によっては、結果が出るまで最大約20秒かかります。

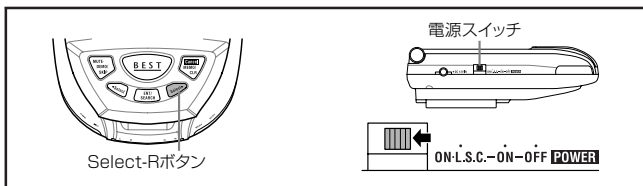
※ 距離のボイスアシストは1キロ以内、500m以内のどちらかでお知らせします。

※ 複数ポイントがある場合は、最も近いポイント1箇所についてお知らせします。

DC 動作モード機能

DCコードを使用して本製品をお使いの場合、お車のキー操作に連動して電源をON/OFFする機能です。

※ オートパワー機能は無効になります。



- 1 「Select-Rボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。

電源が入ると、DC動作モードの設定状態をボイスガイドでお知らせします。

[DC動作モード]

ON→OFF

[ボイスガイド]

DC 動作モードを解除しました。

OFF→ON

DC 動作モードを設定しました。

※ 操作を行うたびにDC動作モード機能のON/OFFが切替わります。

※ 工場出荷時は「OFF」に設定されています。

DCコードからの入力がない状態で「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にしても、「ファンフォン、DC動作モードです。」とボイスアシストし、すぐに電源が切れます。



注意

・ DC動作モードが「ON」の場合、DC 12Vの入力があるまで本製品は動作しません。

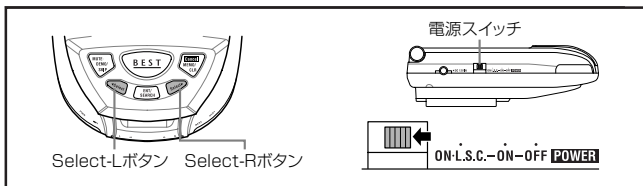
・ お車のキーが「ACC」や「ON」以外など、DC 12Vの入力がない場合は本製品の電源は入りません。

オービス制限速度ボイスのON/OFF設定

4ステップGPS警告の際、約1キロ手前でのオービス制限速度ボイスをお知らせするか(「ON」)、しないか(「OFF」)を設定します。

参照

○オービス制限速度ボイス(約1キロ手前)
..... 34ページ



1 「Select-Lボタン」と「Select-Rボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。

2 電源が入り、ボイスガイドが流れたらボタンを離します。

[オービス制限速度ボイス]

ON→OFF

[ボイスガイド]

1キロ先制限速度 解除しました。

OFF→ON

1キロ先制限速度 設定しました。

※ 操作を行うたびにオービス制限速度ボイスのON/OFFが切替わります。

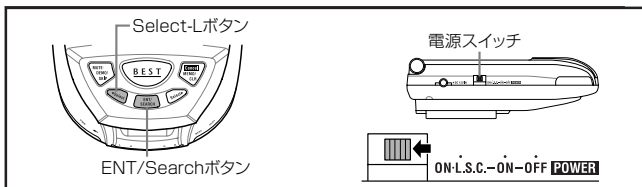
※ 工場出荷時は「ON」に設定されています。

本製品の全リセット

この操作を行うと、各設定や記録内容は全て消去され、工場出荷時状態に戻ります。

参照

BESTセレクト機能
.. 23～24ページ



- 1 「ENT/Searchボタン」と「Select-Lボタン」を押したまま、「電源スイッチ」を「ON」または「ON・L.S.C.」にします。
「危険です。」と繰り返しアナウンスされます。
- 2 そのまま「ENT/Searchボタン」と「Select-Lボタン」を「消去しました。」とアナウンスされるまで押し続けます。(約5秒間押し続ける)
- 3 全リセットが完了です。

- ※「消去しました。」のアナウンスがなければリセットされません。
- ※ 約5秒以内に「ENT/Searchボタン」と「Select-Lボタン」を離した場合、通常動作で再起動します。



注意 全リセットを行うと、各設定や記録内容を復帰させることはできません。リセット操作は十分に注意して行ってください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次のことをご確認ください。

症 状	チェック内容	参照ページ
電源が入らない	オートパワー機能は正しく設定されていますか。	26
コードレスで使用する	内蔵バッテリーの残量はありますか。	19
DC コードを使用している	DC12Vは入力されていますか。	17～18
電源が切れない	オートパワー機能は「ON」になっていますか。	26
	ムービングセンサーは正しく設定されていますか。	27
充電されない		
コードレスで使用する	ソーラーパネルに太陽光が適切に当たっていますか。	18
DC コードを使用している	DC12Vは入力されていますか。	17～18
機能の設定ができない	「マニュアルモード」に設定されていますか。	23～24
GPS信号を受信しない	GPS 信号は受信可能ですか。	12、22
	DC コードを使用して、充電しながらGPS測位してください。	17～18
コードレスで使用する	内蔵バッテリーの残量はありますか。	19
速度取締機のGPS警告をしない	GPS 信号は受信可能ですか。	12、22
	登録されていない速度取締機の可能性があります。	10、63、90
	GPS 警告対象道路の設定は正しいですか。	46
	GPS警告ポイント消去機能が設定されていませんか。	65

(次のページにつづく)

故障かな？と思ったら（つづき）

症 状	チェック内容	参照ページ
取 締 り ポ イ ン ト の GPS 警告をしない	取締りポイントのGPS 警告は「ON」に設定されていますか。	48
	登録されていないポイントの可能性があります。	10、63、90
NシステムのGPS 警告をしない	NシステムのGPS 警告は「ON」になっていますか。	53
	登録されていないNシステムの可能性があります。	10、63、90
事 故 多 発 エ リ ア の GPS 警告をしない	事故多発エリアのGPS 警告は「ON」になっていますか。	49
	登録されていない事故多発エリアの可能性があります。	10、63、90
警察署のGPS 警告を しない	警察署のGPS 警告は「ON」になっていますか。	50
	登録されていない警察署の可能性があります。	10、63、90
過積載監視システムの GPS 警告をしない	過積載監視システムのGPS 警告は「ON」になっていますか。	52
	登録されていない過積載監視システムの可能性があります。	10、63、90
交通検問所のGPS 警告を しない	交通検問所のGPS 警告は「ON」になっていますか。	51
	登録されていない交通検問所の可能性があります。	10、63、90
制限速度切替りポイントのGPS警告をしない	制限速度切替りポイントの設定が「ON」になっていますか。	61
	登録されていない制限速度切替りポイントの可能性があります。	10、40、 63、90
	制限速度切替りポイントの設定が「標準」で制限速度の上がる地点で警告しない設定になっていませんか。	61

故障かな？と思ったら（つづき）

症 状	チェック内容	参照ページ
何も無いのにレーダー警告音が鳴る	速度取締機と同じ電波を他の機器でも使用されています。その場合、レーダー警告を出す場合があります。 これは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。 ー同じ電波を使用している機器例ー ・自動ドアの一部 ・車両通過計測器 ・NTTの通信回線の一部 ・気象用、航空機用などのレーダーの一部 ー対処療法ー レーダーキャンセルメモリー機能	67
ユーザーメモリー記録ポイントをお知らせしない	ポイントは記録されましたか。	63
	反対方向などから走行していませんか。	63
ハイブリッド型L.S.C.機能が働かない	ハイブリッド型L.S.C.機能は「ON」になっていますか。	20、62
	ムービングセンサーの設定は正しいですか。	27
ヘリテレ無線を受信しない	受信設定が「OFF」になっていませんか。	58
	ヘリテレ無線はヘリコプターから常に電波を出しているわけではありません。	11
警察デジタル無線を受信しない	受信設定が「OFF」になっていませんか。	56
	警察デジタル無線の電波は常に発信されているわけではありません。	11、88
カーロケーターを受信しない	受信設定が「OFF」になっていませんか。	55
	カーロケーターシステムは車両から常に電波を出しているわけではありません。	11、87
	カーロケーターシステムを搭載していない車両の可能性があります。	11、87

(次のページにつづく)

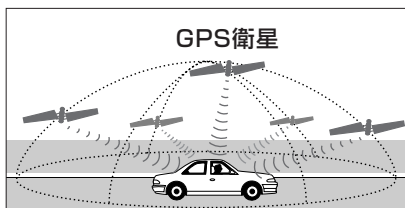
故障かな？と思ったら（つづき）

症 状	チェック内容	参照ページ
350.1MHzを受信しない	受信設定が「OFF」になっていませんか。	54
	350.1MHzは常に使用されているわけではありません。	11、87
	デジタル通信の場合、音声を聞くことはできません。	11、87
	350.1MHzの受信電波が弱いと、音声が聞こえない場合があります。	11、87
レッカー無線を受信しない	DC12Vは入力されていますか。	17～18
	受信設定が「OFF」になっていませんか。	59
	本製品搭載のレッカー無線チャンネルは、主に東京都、兵庫県、愛知県内の一部地域で使用されているものです。レッカー無線を搭載していない車両の可能性があります。	11、89
	走行速度が約50km/h以上で走行していませんか。	
レッカー無線以外の業務無線を受信する	レッカー無線は簡易業務無線のため、その他業種の無線も受信します。	11、29～31、43、89
署活系無線を受信しない	DC12Vは入力されていますか。	17～18
	受信設定が「OFF」になっていませんか。	57
	署活系無線の電波は常に発信されてはいません。	11、88
ヘリテレ無線、警察デジタル無線、レッカー無線、署活系無線などを受信したままになる	お車からの影響や、周囲の状況により受信したままになる場合があります。 －対処方法－ ・ワンスキップ ・タイムスキップ ・スキップメモリー	29 29 30～31

GPSとは…？

GPS(Global Positioning System)

GPSとは地球の衛星軌道上にある24個のGPS専用の人工衛星からの信号を利用し位置情報を算出するシステムです。(GPS測位)この人工衛星は米国防総省によって管理されており、不定期にGPS測位の精度が高くなったり、低くなったりします。また、衛星の配置も制御されていますので日によって衛星の配置が悪く、測位確定まで時間がかかってしまう場合もあります。

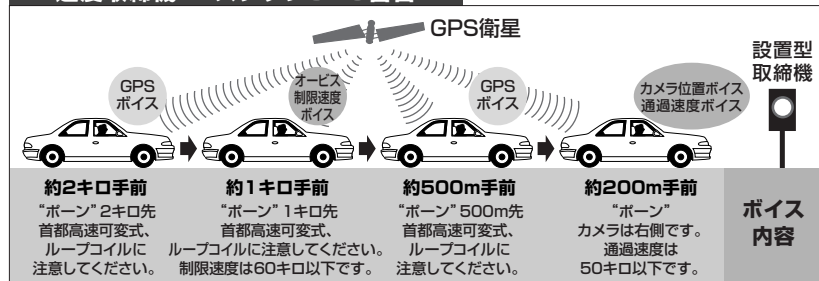


レーナビとは…？(GPSレーダー探知機)

レーナビとは、GPS衛星からの信号を受信することで、登録されている速度取締機位置データ等をもとにお知らせするシステムと、レーダー探知機が1つになったモデルです。これにより従来のレーダー探知機では対応が難しかったLHシステム、ループコイルや光電管式のオービス等にも対応しました。また、今後予測される速度取締りにも対応できるよう監視カメラ(Nシステムなど)の位置データも登録しています。

速度取締機・4ステップGPS警告

例) 首都高速可変式ループコイルの場合



○制限速度切替りポイントについて

高速道路での制限速度の切替り付近で、ボイスアシストにより制限速度の切替りをお知らせします。

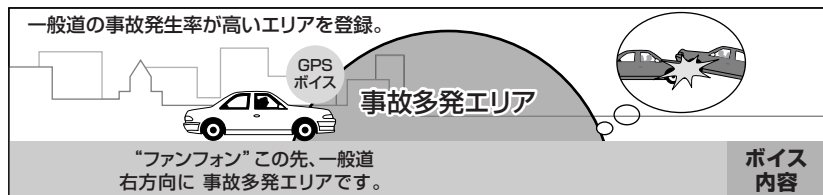


(次のページにつづく)

レーナビとは…？（GPS レーダー探知機）（つづき）

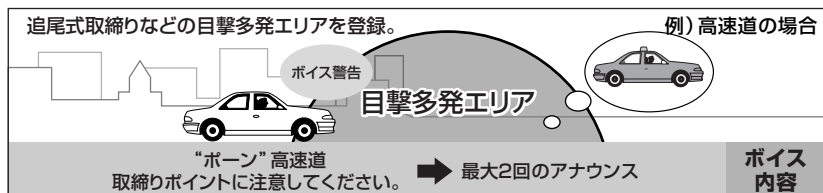
○事故多発エリアについて

警察庁、国土交通省の統計データにもとづき、全国各地の一般道の事故発生率が高いエリアを事故多発エリアとして登録しています。



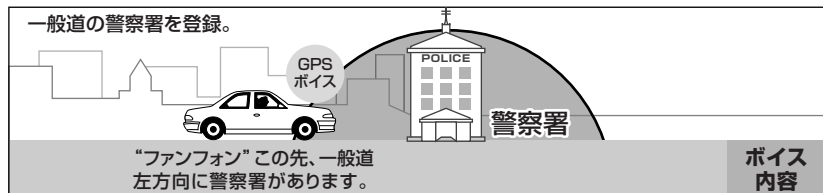
○取締りポイントについて

全国各地（高速道、一般道）での追尾式取締り、または移動式取締りや検問が行われていた目撃情報をもとに取締りが行われている可能性の高いエリアを取締りポイントとして登録しています。そのため、警告があっても取締りが行われていないことや、取締りが行われていても警告がない等もありますので、あらかじめご了承ください。



○警察署について

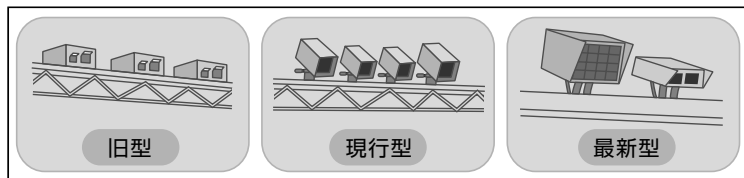
緊急トラブルなどにも安心と安全運転をサポートする為、全国各地の警察署（交通機動隊、交通警察隊の駐在所を含む）を登録しています。平成17年8月現在の集計データをもとに登録していますので、その後の新設や移転、廃止については対応できませんので、あらかじめご了承ください。



レーナビとは…？（GPS レーダー探知機）（つづき）

○N-System(Nシステム)について

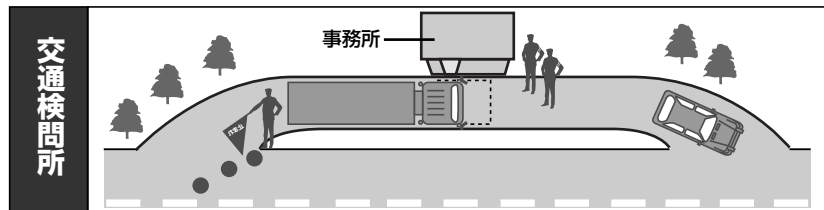
「盗難車両の発見・自動車を使用した重要事件における犯人検挙のために利用」する自動ナンバー読み取り装置。強力赤外線ストロボと高解像度デジタルカメラで車両ナンバーを撮影、その映像をコンピュータで処理し、警察の中央コンピュータに伝送。その伝送されたデータとホストコンピュータのデータとを照合させ、手配中の車両かどうかを確認するシステムです。



○交通検問所について

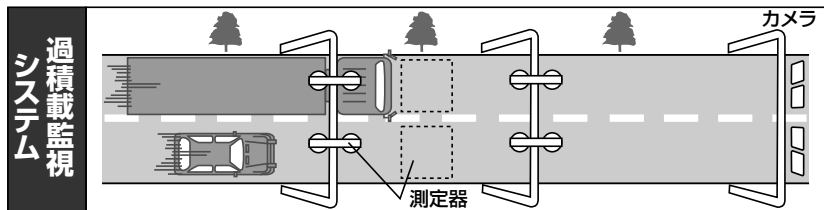
一般道では道路脇に設置されていますが、高速道では料金所脇の高速隊詰め所に併設される場合や、サービスエリアに設置されている場合もあります。道路から引き込み路があり、検問所が常設されています。

取締りは常時ではありませんが速度違反や飲酒検問、過積載などの取締りを行っています。その他にも交通規制時にも使用されています。



○過積載監視システムについて

路面に設置された重量測定用の踏み板と、道路上方の監視カメラによって、トレーラーなどの大型車の重量オーバーを監視します。



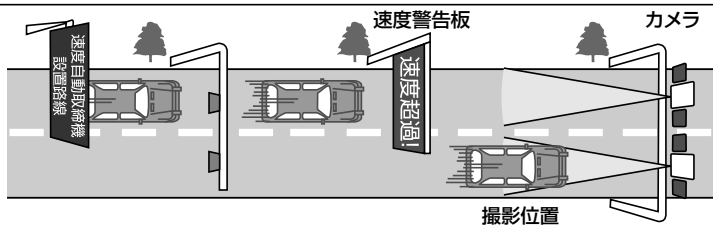
速度取締りに関する予備知識

取締方法 1 レーダー波(マイクロ波)を使用する方式について

レーダーにはレーダー波(マイクロ波)と呼ばれる周波数の高い電波が使用されます。電波は周波数が高くなるほど直進性が増し、指向性が強くなります。このような電波は動く物体に反射すると、その周波数を変化させるという特性があり、それをドップラー効果と呼びます。このドップラー効果を利用して走行速度を測定します。この方式では路肩設置の固定式と、ステルス型取締りなどの有人取締りやワンボックス車などへ搭載している移動式があります。

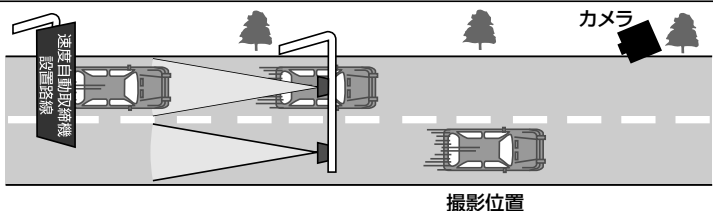
固 定 式

新Hシステム



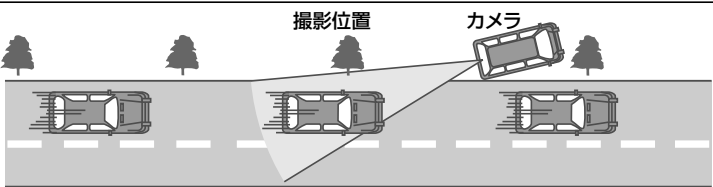
新Hシステムはレーダー波と異なった種類の電波を使用しているため、受信開始距離が多少短くなる場合があります。このシステムでは事前に「速度超過」などが速度警告板に表示されます。それを無視した違反車両をデジタルカメラで撮影します。

オービス式



移 動 式

車載型

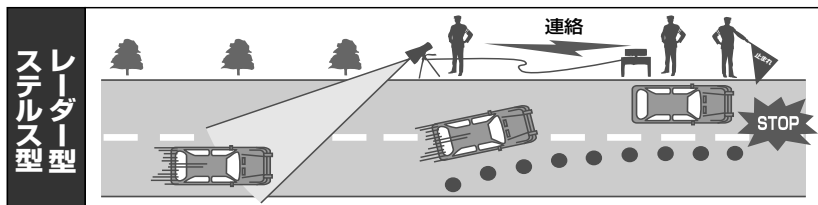


ワンボックス車等に速度取締機を積載し、路肩などに駐車して取締りを行います。

※ 赤外線式、光電管式により取締りを行う場合もあります。

速度取締りに関する予備知識（つづき）

移動式

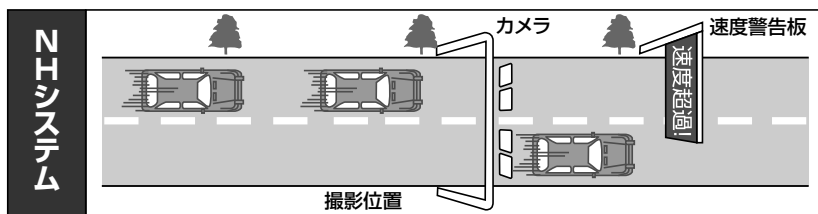


レーダー波（マイクロ波）を走行車両に当て、走行速度を計測し、その車両が速度違反の場合には、車両を停止させ検挙します。ステルス型の場合は、このレーダー波の放射時間が短いため、従来型レーダー探知機では瞬間的に「ピッ」としか鳴りません。しかし、ステルス対応型の探知機では専用アラームで、ステルス型取締りに対してお知らせします。

取締方法 2 パトカー等による追尾方式

パトカー等に、スピードメーターの指針を固定できる取締用スピードメーターを搭載し、対象の車を追走して速度を測定する方式です。

取締方法 3 次世代取締機NHシステム



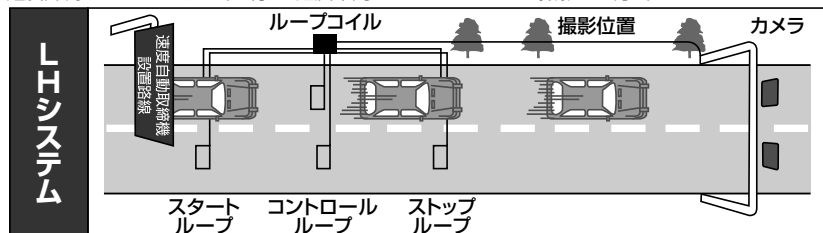
通行車両をデジタルカメラで撮影し、その写真画像のブレ等から走行速度を算出することで速度違反車両を特定します。現在このNHシステムは、Nシステムとは異なった目的での車両識別用監視カメラとして稼働していますが、将来的に速度取締りを行う可能性があります。

（次のページにつづく）

速度取締りに関する予備知識（つづき）

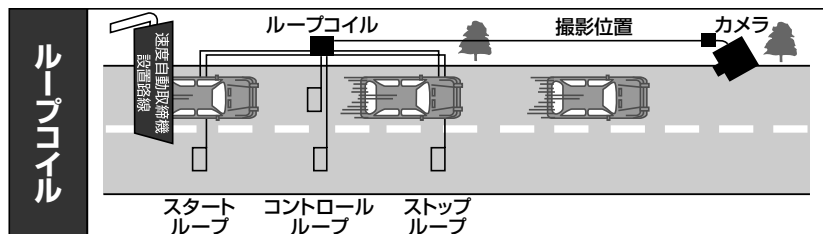
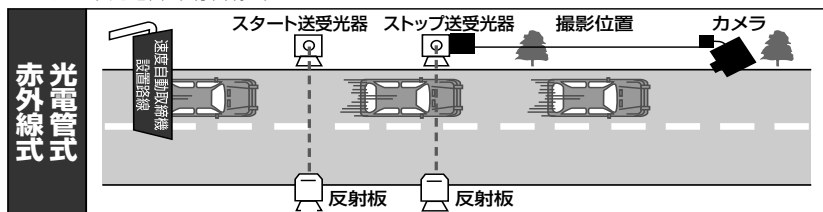
取締方法4 ループコイル式デジタル取締機LHシステム

速度計測をループコイル式で行い、違反車両をデジタルカメラで撮影する方式です。



取締方法5 計測センサーを使用する方式

車が一定区間を通過する時間を測定し、その車の走行速度を算出します。使用されるセンサーにはループコイル式、光電管式、赤外線式などがあります。



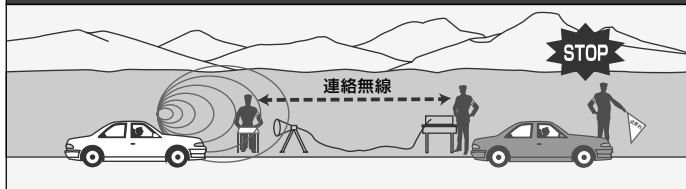
※ 有人取締りで、計測センサーを使用している場合レーダー波を使用せず、また取締りポイントも固定されていないため、事前にお知らせすることができません。

無線に関する予備知識

○350.1MHzについて

速度取締り現場などで、測定係と停止係の間で使用されている無線を受信し、交信内容を聞くことができます。また、速度取締りだけでなく、シートベルトの着用取締りなどでも使用されている場合があります。

350.1MHz受信機能 概要図



- ※ 350.1MHz無線の受信は、電波の状態等によって受信状態が変わります。
- ※ 350.1MHz無線の受信で、デジタル通信の場合は、音声を聞くことはできません。
- ※ 350.1MHz無線は常に取締りに使用されているわけではありません。本製品での受信は、無線が使用され、電波が出ている場合に限りです。

○カーロケーターシステムについて

警察関係車両などに搭載され、GPS信号により算出された自車位置情報をセンターなどに送信するシステムです。この通信電波を受信し、受信電波の強弱に応じてお知らせします。

カーロケーター受信機能 概要図



- ※ デジタル通信のため、音声を聞くことはできません。
- ※ 一部地域では、カーロケーターシステムが配備されていないまたは、システムが異なるために受信することができない場合もあります。
- ※ 緊急車両に追尾されていても、カーロケーターを受信しない場合があります。カーロケーターシステムは全ての緊急車両に搭載されているわけではなく、また搭載されていても常時電波を発信しているわけではありません。このような場合には緊急車両の接近をお知らせすることができません。

(次のページにつづく)

無線に関する予備知識（つづき）

○警察デジタル無線について

主に警察関係車両で本部との連絡用に使用される、連絡波を受信します。

警察デジタル無線受信機能 概要図



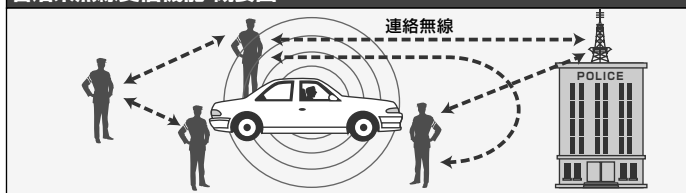
※ デジタル通信のため、音声を聞くことはできません。

※ 警察デジタル無線は常に使用されているわけではありません。本製品での受信は無線が使用され、電波が出ている場合に限りです。

○署活系無線について

警察署の管轄区域単位で使用する携帯無線で、警察署と警察官または警察官同士の通信手段として使用されている無線です。

署活系無線受信機能 概要図



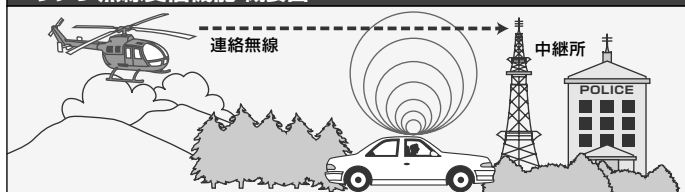
※ デジタル通信のため、音声を聞くことはできません。

無線に関する予備知識（つづき）

○ヘリテレ無線について

事件や事故、または、ヘリコプターを使った取締りなどの際に、ヘリコプターと地上間で使用されている無線です。本製品では、ヘリコプターから無線中継所へ送信されている電波を受信します。

ヘリテレ無線受信機能 概要図

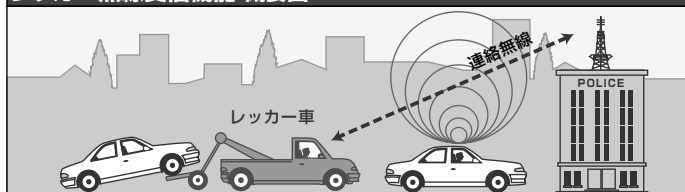


※ 一部地域や一部のヘリコプターではヘリテレ無線が導入されていないなどの理由により受信できない場合があります。

○レッカー無線について

駐車違反や事故処理などで主に東京都内、兵庫県内、愛知県内の一部地域でレッカー業者が使用するレッカー無線を含んだ全国の各業種・業務で使用されている簡易業務無線を受信し、その無線を聞くことができます。

レッカー無線受信機能 概要図



※ レッカー無線は簡易業務用無線のため、その他業種の無線も受信します。あらかじめご了承ください。

○バリケードアラームについて

取締りポイントでカーロケを受信すると、周囲で検問などを行っている可能性が高いと判断した場合には、バリケードアラームでお知らせします。

保証書について

○保証書(別途添付)

保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえお受け取りになり、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

○保証期間

お買い上げの日から1年間です。

修理を依頼されるとき

「故障かなと思ったら」の点検をしていただいても、なお異常のあるときは故障状況なるべく詳しくご連絡ください。

●保証期間中のとき(保証書に販売店名、日付印がないと無効になります)

恐れ入りますが、お買い上げの販売店まで、保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の規定に従って修理いたします。

●保証期間が過ぎているとき

お買い上げの販売店に、まずご相談ください。修理によって機能が持続できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

個人情報に関して

本製品に対するお問い合わせ、修理などを依頼される場合の個人情報の利用目的について

1. 当社製品・サービス等に関するお問い合わせ、ご相談、修理などに対応するため。
2. 製品の企画、開発、販売促進、営業活動に、お客様のご要望を反映させるため、および満足度向上などの検討に必要な参考資料とするため。

当社でのお客様の個人情報取扱いについては当社ホームページでご確認頂けます。

<http://www.cellstar.co.jp/>

データ更新について

本製品は速度取締機、取締りポイントなどの位置データを使用して製造を行っています。その後、速度取締機などの新設や変更などがあった場合、その内容を反映させたデータを1年に2回を目安として更新用データを作成しております。

データの更新を希望される場合は、お買い求めになった販売店、当社カスタマーサービスまでご依頼ください。また、データ更新作業の際に工場出荷状態に戻ってしまう場合がありますので、あらかじめご了承ください。

データ更新を依頼される場合

データ更新作業を行う間、本体をお預かりいたします。
また、更新料¥5,250(税込)と、送料が別途必要です。

新設速度取締機、Nシステム、取締りポイントの情報提供のお願い

本製品でお知らせできない新設された速度取締機、Nシステムの情報や高速道、一般道に関わらず有人取締りが頻繁に行われるエリア、追尾取締りや検問などの目撃情報がありましたら、当社カスタマーサービスまたは、eメール等でお知らせ頂けますようお願い致します。

カスタマーサービス ☎ 0120-75-6867

(携帯電話・PHSよりおかけの方は、TEL.046-275-6867)

Eメール：ranavi@cellstar.co.jp / ホームページ：www.cellstar.co.jp

※ 携帯電話等からeメールでの情報提供をして頂き、返信メールをご希望される場合には、パソコンからのメールを受信できる状態、または、cellstar.co.jpをドメイン指定してください。詳しい設定方法については、お使いの携帯電話会社へお問い合わせください。

各地域のお客様相談窓口一覧

- | | |
|-----------------------------------|---|
| ■北海道地区
北海道セルスター工業株式会社 | TEL.011-882-1225(代) FAX.011-881-7251
〒004-0843 札幌市清田区清田三条1-3-1 |
| ■東北地区
セルスター工業(株) 仙台営業所 | TEL.022-218-1100(代) FAX.022-218-1110
〒981-3117 宮城県仙台市泉区市名坂字原田158 |
| ■関東地区
セルスター工業(株) 関東営業所 | TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 |
| ■中部・北陸地区
中部セルスター工業株式会社 | TEL.0583-70-6325(代) FAX.0583-70-6328
〒509-0131 岐阜県各務原市つつじが丘8-161-1 |
| ■関西・中国・四国地区
関西セルスター工業株式会社 | TEL.0727-22-1880(代) FAX.0727-22-5575
〒562-0004 大阪府箕面市牧落3-8-7 |
| ■九州地区
九州セルスター工業株式会社 | TEL.092-552-5252(代) FAX.092-552-5300
〒811-1347 福岡県福岡市南区野多目1-11-8 |
| ■セルスター工業株式会社
カスタマーサービス フリーダイヤル | 0120-75-6867 TEL 046-275-6867
〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 |

● 名称、所在地、電話番号は変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

仕様・定格

GPS受信部

受信周波数：1575.42MHz(L1)、C/Aコード
受信方式：16chパラレル受信
受信感度：-139dbm以下

レーダー受信部

受信方式：ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数：Xバンド、Kバンド

レシーバー部

受信方式：ダブルスーパーヘテロダイン方式
受信周波数：
ヘリテレ無線 340MHz帯～372MHz帯
警察デジタル無線 159MHz帯～160MHz帯
カーロケーター 407MHz帯
350.1MHz無線 350.1MHz
レッカー無線 154MHz帯～468MHz帯
署活系無線 347MHz帯～362MHz帯

本体

内蔵バッテリー容量：500mAh
電源電圧：内蔵バッテリー/DC3.6V、DCコード/DC12V
動作温度範囲：-10℃～+65℃
消費電流：待機時2mA以下、最大200mA以下
本体サイズ・重量：80(W)×116(D)×37(H)mm 194g

※改良等の為、本製品の仕様・定格などを変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

付属品 ※ご使用の前に、ご確認ください。

- | | |
|--------------------|--------------|
| ●本体×1 | ●注意書×4 |
| ●マウントベース×1式 | ●保証書×1 |
| ●ダッシュボード取付用両面テープ×1 | ●取扱説明書(本書)×1 |
| ●サンバイザークリップ×1 | ●DCコード×1 |
| ●サンバイザー保護シール×1 | |

オプション品 ※別途お買い求めください。

- | | |
|---------|------------------------|
| ●RO-100 | ACアダプター |
| ●RO-101 | 電源スイッチ付DCコード(ストレートタイプ) |
| ●RO-102 | 電源スイッチ付DCコード(カータイプ) |

※本書は、資源有効活用を目的として、環境に配慮した古紙
100%再生紙および大豆油インクを使用しております。



R100

全国自動車用品工業会会員 <http://www.cellstar.co.jp>

CELLSTAR® セルスター工業株式会社

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野7-17-32 TEL.046-273-1100(代) FAX.046-273-1106

PP-D244MN-A 2005.10